

事業名	鳥獣昆虫対策事業 ハチ対策	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	スズメバチの駆除及びその他のハチの相談指導による、市民生活の安全安心を図ります。		
	対象	市民		
	内容	スズメバチの駆除及びその他のハチの相談指導を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成25年度（2013年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	一般社団法人 大阪府ペストコントロール協会		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		7,294 (19,286)	5,756 (17,994)	7,288 (18,963)	4,863 (16,732)	4,038 (16,030)	5,698 (17,690)
細事業費内訳	需用費	290	231	336	201	248	330
	委託料	6,850	5,347	6,694	4,510	3,636	5,215
	補助金等	0	21	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	154	158	258	152	154	152
	人件費	11,992	12,238	11,675	11,869	11,992	11,992
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	7,294 (19,286)	5,756 (17,994)	7,288 (18,963)	4,863 (16,732)	4,038 (16,030)	5,698 (17,690)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	鳥獣昆虫対策事業 ハチ対策
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	スズメバチの駆除及びその他のハチの相談指導数 上向き 出典：管理年報	単位 件	282	429	432	394	303	356
	出典：	単位						
	出典：	単位						
	出典：	単位						

事業の効果	スズメバチの駆除及びその他のハチの相談指導による市民生活の安全安心を図りました。
-------	--

令和元年度の実施内容	スズメバチの駆除及びその他のハチの相談指導を実施しました。
------------	-------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	スズメバチの駆除及びその他のハチの相談指導を実施しました	スズメバチの駆除及びその他のハチの相談指導を実施しました	スズメバチの駆除及びその他のハチの相談指導を実施しました	スズメバチの駆除及びその他のハチの相談指導を実施しました

A. 必要性	○高 ●中 ○低 特にスズメバチに刺された場合はアレルギー症状を引き起こす可能性があるため、早急な対応が迫られます。安心して健やかな生活のできるまちをめざす施策に寄与しています。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 猛暑日が続く近年、ハチの活動も比例し活発化しておりシーズンには特に集中します。自然を相手にしている為、計画的な駆除が困難です。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 巣の状態や場所等により駆除可能と不可能な場合にどうしても不公平があるので問題が残ります。
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対して概ね成果は出ているが、空家や空き地等に営巣するケースがみられ、対応に時間や近隣との調整が困難です。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 ハチに対する相談や駆除依頼が相当数あるので、現状のまま継続し安心できるまちづくりをめざしていきます。
備考	

事業名	鳥獣昆虫対策事業 衛生害虫対策	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	水路・街渠樹等の適切な保全・活用を図ると共に、不快害虫の住宅への侵入被害の軽減を図るなど、市民の生活環境を改善及び蚊、ゴキブリ、毛虫、セアカゴケグモなどの害虫駆除。更に相談業務を行うことにより、快適な生活環境を守ります。		
	対象	市民		
	内容	水路・街渠樹・公共施設などで発生する不快害虫を、薬剤散布することで発生抑制または駆除します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成25年度（2013年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	一般社団法人 大阪府ペストコントロール協会		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		6,099 (21,035)	7,496 (20,636)	5,147 (19,707)	5,256 (20,043)	3,486 (18,422)	5,424 (20,360)
細事業費内訳	需用費	2,759	2,214	2,274	2,353	2,715	2,639
	委託料	0	80	49	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	2,550	1,901	1,972	1,933	0	1,934
	その他	790	3,302	852	971	772	850
	人件費	14,936	13,140	14,560	14,787	14,936	14,936
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	6,099 (21,035)	7,496 (20,636)	5,147 (19,707)	5,256 (20,043)	3,486 (18,422)	5,424 (20,360)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	鳥獣昆虫対策事業 衛生害虫対策
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	薬剤散布等の回数	177	265	243	226	232	260
	横ばい						
	出典: 管理年報	回					
		単位					
	出典:						
		単位					
出典:							

事業の効果	蚊、ゴキブリ、毛虫、セアカゴケグモなどの衛生害虫の駆除。更に相談業務を行うことにより、快適な生活環境を守ります。
-------	--

令和元年度の実施内容	衛生害虫に関わる相談に対応し、処理を行いました。
------------	--------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	害虫駆除・相談業務を実施しました	害虫駆除・相談業務を実施しました	害虫駆除・相談業務を実施しました	害虫駆除・相談業務を実施しました

A. 必要性	●高 ○中 ○低 水路・雨水桝等に薬剤散布し不快害虫の住宅への侵入被害の軽減を図る。近年増加傾向にある外来性物の駆除及び相談業務も必要です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 害虫駆除は完全には難しいので被害状況の把握や相談業務に努めていきます。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 マンション敷地や個人地（空き地）からの害虫発生もあり対応が困難なこともあります。
D. 成果	○高 ●中 ○低 害虫の駆除根絶は難しいため市民の満足という点では理解を得にくい場合もあり課題は残ります。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も、相談業務も含め害虫駆除に努め、安心して健やかな生活のできるまちづくりをめざしていきます。
備考	

事業名	鳥獣昆虫対策事業 鳥獣被害対策事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課		
関連部局・課	030000 危機管理課 233000 公園みどり推進課 330100 地域共生課		

事業の概要	目的	関係部局への情報提供等により野生鳥獣に引き起こされる諸被害の低減化を図ります。		
	対象	市民		
	内容	野生鳥獣の目撃情報、被害情報を受け、被害の低減化を図るために必要な措置を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成27年度（2015年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	大阪府		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	第3期大阪府アライグマ防除実施計画
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		394 (8,310)	226 (5,188)	258 (7,918)	296 (8,063)	313 (8,229)	328 (8,244)
細事業費内訳	需用費	260	102	119	102	187	203
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	134	124	139	195	125	124
	人件費	7,916	4,962	7,660	7,767	7,916	7,916
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	394 (8,310)	226 (5,188)	258 (7,918)	296 (8,063)	313 (8,229)	328 (8,244)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	鳥獣昆虫対策事業 鳥獣被害対策事業	
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	鳥獣対応件数	単位	20	2	17	3	22	9
	出典:	件						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	放置しておく、農業、生活環境、生態系への影響が拡大するため、鳥獣対策により諸被害の低減を図りました。
-------	--

令和元年度の実施内容	鳥獣等の目撃・被害状況を受け、関連部局との情報共有及び捕獲器を設置しました。捕獲された場合は、府の施設にて搬入し措置したあと、市立火葬場にて処分しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	要望相談や捕獲器設置しました。	要望相談や捕獲器設置しました。	要望相談や捕獲器設置しました。	要望相談や捕獲器設置しました。

A. 必要性	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
B. 効率性	<input type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input checked="" type="radio"/> 低
C. 運営方法	実施主体 <input checked="" type="radio"/> 市実施 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法 <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善
D. 成果	<input type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input checked="" type="radio"/> 低
	通報による情報が不明確なことが多く成果は低いです。捕獲頭数は少ないが、設置することで市民の安心感や理解が得られています。
総合評価今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 住宅街に出没し被害が出ている以上、現状のまま継続する必要があります。
備考	

事業名	水防対策事業 水防関連業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課	030000 危機管理課 030100 危機管理課 430100 交通政策課 430500 基盤整備課 431000 基盤管理課 431500 基		

事業の概要	目的	危機管理課、上下水道局、消防局と連携をとりながら、集中豪雨による浸水被害の対応及び軽減を図り、市民が安心して住める、安全なまちづくりに努めます。		
	対象	市民		
	内容	梅雨時期の5月中旬にから台風シーズンの10月下旬にかけて、雨当番体制をとり、関連部署と連携しながら集中豪雨による浸水被害に対応します。また、年間を通しての水害に備えるため、土のう作成をするとともに水防訓練も合わせて実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		14,777 (22,403)	3,108 (12,702)	2,803 (17,203)	3,351 (15,051)	2,672 (12,793)	14,681 (22,307)
細事業費内訳	需用費	0	250	241	503	268	0
	委託料	12,500	0	0	128	0	12,539
	補助金等	2,267	2,005	2,001	1,983	1,963	2,142
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	10	852	560	735	441	0
	人件費	7,626	9,594	14,400	11,700	10,121	7,626
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	12,500	0	0	0	0	12,500
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	100	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,277 (9,903)	3,108 (12,702)	2,803 (17,203)	3,251 (14,951)	2,672 (12,793)	2,181 (9,807)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水防対策事業 水防関連業務					
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	災害の軽減、防止					
-------	----------	--	--	--	--	--

令和元年度の 実施内容	水防訓練を実施しました。 ため池ハザードマップを作成しました。					
----------------	------------------------------------	--	--	--	--	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 水防訓練実施 設計・積算 	<ul style="list-style-type: none"> 雨当番体制 入札・業者決定 	<ul style="list-style-type: none"> 雨当番体制 委託 	<ul style="list-style-type: none"> 水防総括 委託完了

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>集中豪雨による親水被害の対応及び軽減を図るための不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効率的、効果的な実施ができました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>特に問題はありません。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>特に問題はありません。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>集中豪雨による浸水被害の対応及び軽減について十分に成果がでています。 箕輪池ほか4ヶ所のため池ハザードマップを作成しました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>雨当番体制をとり関連部署と連携をしながら、浸水被害の対応のため、現状のまま継続していく必要があります。 蛸池ほか1ヶ所のため池ハザードマップを作成します。</p>
備考	

事業名	水防対策事業 千里川水位情報システム	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課	030000 危機管理課		

事業の概要	目的	大雨時における千里川の増水状況を沿道住民に知らせ、非常時に備えてもらう一方、行政が迅速かつ円滑な対応が取れる体制作りを行い、安心安全なまちづくりに努めます。当該システムの作動は避難勧告を促すものではありません。		
	対象	市民		
	内容	千里川の春日橋に設置された水位計が集中豪雨等による河川水位の上昇を感知した場合、本町・千里園等の付近の住民へ注意を促す放送システムです。 毎月、放送盤、水位計盤の点検を行っています。 また毎年梅雨入り前に放送訓練を実施し、模擬的に水位上昇時の放送を流し、近隣住民への周知及び機器が正常に動作しているか点検等を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～	年度（年度）
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		392 (1,856)	3,746 (6,446)	3,551 (5,151)	355 (1,566)	361 (1,585)	318 (1,782)
細事業費内訳	需用費	136	101	111	112	119	74
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	3,402	3,197	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	256	243	242	243	243	244
	人件費	1,464	2,700	1,600	1,211	1,224	1,464
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	392 (1,856)	3,746 (6,446)	3,551 (5,151)	355 (1,566)	361 (1,585)	318 (1,782)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水防対策事業 千里川水位情報システム	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	放送設備設置箇所数	単位	3	3	3	3	3	3
	出典:	箇所						
	設備点検回数	単位	12	12	12	12	12	12
	出典:	回						
	放送訓練回数	単位	1	1	1	1	1	1
	出典:	回						

事業の効果	近隣住民へ水位上昇の注意を促します。 水位情報は消防及び水路課で監視でき、緊急時に備えることができました。
-------	--

令和元年度の実施内容	維持管理業務及び放送訓練を実施しました。
------------	----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	放送訓練実施 設備点検		設備点検	設備点検

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ゲリラ豪雨、台風による水位上昇の情報提供に不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も近隣住民への周知徹底に努めます。</p>
備考	

事業名	水防対策事業 市内水防観測設備（情報）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課	030000 危機管理課		

事業の概要	目的	災害時の市民避難誘導や関係機関との連絡調整、資料の提供、市民自らが浸水が始まる前に対策を講じる等、安心安全を守る上で重要な情報として活用します。		
	対象	市民		
	内容	市内13ヶ所の雨量情報、本庁気象情報、各箇所の水位情報を監視するとともに、市内樋門4ヶ所の遠隔操作が可能であり、雨量情報についてはインターネットを通して市のホームページにより市民に情報を提供します。 日常動作の確認を行い、また、水防監視サーバーや雨量計等の保守点検を業務委託により実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		3,532 (5,453)	4,278 (6,978)	4,068 (5,668)	4,049 (5,219)	3,361 (4,831)	3,392 (5,313)
細事業費内訳	需用費	88	0	61	82	0	0
	委託料	3,300	1,955	1,685	2,462	3,240	3,270
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	144	2,323	2,323	1,504	121	122
	人件費	1,921	2,700	1,600	1,170	1,470	1,921
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	3,532 (5,453)	4,278 (6,978)	4,068 (5,668)	4,049 (5,219)	3,361 (4,831)	3,392 (5,313)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水防対策事業 市内水防観測設備（情報）	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	雨量計設置箇所	単位	13	13	13	13	13	13
	出典:	箇所						
	委託点検回数	単位	1	2	2	2	1	1
	出典:	回						
		単位						
	出典:							

事業の効果	市内の雨量、水位、樋門開閉状況を把握でき、水防のための重要な情報となりました。
-------	---

令和元年度の実施内容	設備の維持管理及び保守点検を業務委託により実施しました。
------------	------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	運転管理 雨量計等保守点検	運転管理	運転管理	運転管理

A. 必要性	●高 ○中 ○低 災害時の市民避難誘導や関係機関との連絡調整、資料の提供、市民の情報提供に不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業を十分に効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果がでています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 関係機関に情報を幅広く活用していただき、今後も市民に雨量情報を周知徹底に努めます。
備考	

事業名	安全対策事業 ため池等の安全対策	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課	030100 危機管理課 604500 児童生徒課		

事業の概要	目的	個人所有のため池における転落等の事故を未然に防止し、市民の生命の安全を図ります。		
	対象	市民 ため池所有者・管理者		
	内容	個人所有のため池等について台帳管理を行うとともに、転落事故防止のため実態調査を行い、不備があれば所有者・管理者に改善指導を行います。 また、啓発看板の設置や、市立小・中学校での水難事故防止啓発チラシの配布を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（ 年度 ） ～ 年度（ 年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	ため池等の危険防止に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		25 (435)	16 (406)	18 (418)	19 (829)	21 (431)	20 (430)
細事業費内訳	需用費	25	16	18	19	21	20
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	410	390	400	810	410	410
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	25 (435)	16 (406)	18 (418)	19 (829)	21 (431)	20 (430)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	安全対策事業 ため池等の安全対策	
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	個人所有ため池等箇所数	単位	13	14	14	14	12	12	
		下向き							
	出典: 交通政策課資料		箇所						
	個人所有ため池等の事故件数	単位	0	0	0	0	0	0	0
		横ばい							
	出典: 交通政策課資料		件						
		単位							
出典:									

事業の効果	転落事故防止と市民生活の安全性が図れます。
-------	-----------------------

令和元年度の実施内容	①台帳管理 ②現場調査と所有者への指導 ③水難事故防止啓発看板の設置及びチラシの配布
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・現場調査と所有者への指導及び水難事故防止啓発看板の設置	・水難事故防止啓発チラシ配布（市立小・中学校）	・現場調査と所有者への指導及び水難事故防止啓発看板の設置	

A. 必要性	○高 ●中 ○低
	個人所有のため池における転落等の事故を未然に防止し、市民の生命の安全を図るため必要な事業です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
	ため池の情報管理について、より効率的な手法を検討します。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が業務を直接実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 市で直接調査することにより、より正確に市内の個人所有のため池の情報を把握することができます。
D. 成果	○高 ●中 ○低
	個人所有のため池を調査し、必要があれば指導を行うことで、転落等の事故を未然に防ぎます。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	個人所有のため池の調査及び把握について、今後とも継続して実施します。
備考	

非投資的

001346

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 04
基本政策

[1/2]

事業名	高潮対策事業 旧猪名川排水機場管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課	030000 危機管理課		

事業の概要	目的	高潮、洪水対策です。				
	対象	市民				
	内容	神崎川から旧猪名川への高潮の流入及び洪水の逆流を防止し、旧猪名川の内水の排除を行います。毎月、大阪府立会のもと、ポンプ及び防潮水門等の試運転を行い、各点検を実施しています。また修繕、工事や点検委託の発注等の維持管理を行います。				
	分類	法定受託事務	非投資的	種別	施設管理	
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	旧猪名川水門・排水機場・防潮提協定書（昭和44年4月1日付け）に基づく
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		9,378 (15,430)	6,423 (10,443)	7,332 (10,772)	9,112 (14,710)	9,422 (16,693)	4,834 (10,886)
細事業費内訳	需用費	3,029	2,103	2,672	2,031	2,376	2,627
	委託料	2,033	2,403	1,870	1,933	1,617	1,681
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	3,500	1,760	2,268	4,968	4,968	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	816	157	522	180	461	526
	人件費	6,052	4,020	3,440	5,598	7,271	6,052
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	7,168	4,372	4,672	7,220	6,456	2,302
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,210 (8,262)	2,051 (6,071)	2,660 (6,100)	1,892 (7,490)	2,966 (10,237)	2,532 (8,584)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	高潮対策事業 旧猪名川排水機場管理	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	排水ポンプ運転時間（点検運転時間）	単位 横ばい	24	23	23	29	23
	出典:						
	設備点検回数	単位 横ばい	36	24	24	24	24
	出典:						
		単位					
	出典:						

事業の効果	神崎川から旧猪名川への高潮の流入及び洪水の逆流を防止し、浸水被害等を防ぎました。
-------	--

令和元年度の実施内容	設備の維持管理及びこれに伴う業務委託、修繕、工事を実施しました。
------------	----------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・設備点検	・防潮水門戸当たり潜水点検 ・消防設備点検 ・植栽管理 ・設備点検	・設備点検	・消防設備点検 ・植栽管理 ・地下タンク漏洩検査 ・設備点検

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	神崎川から旧猪名川への高潮の流入及び洪水の逆流を防止し、旧猪名川の内水の排除に不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	事業を効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低
	目的に対し、十分な成果がでています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も旧猪名川の内水排除の機能保持に努めます。
備考	

事業名	交通安全対策事業 交通安全啓発事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	交通安全教室や啓発行事等を通じて、市民ひとり一人に交通安全思想を普及徹底し、交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図ります。		
	対象	市民		
	内容	警察や関係団体と連携し、こども園・小学校等の学校や、高齢者及び地域を対象とした交通安全教育を実施します。春秋の交通安全運動や要望の多い場所を中心に交通安全啓発を実施します。また、通学路の安全対策としては「通学路交通安全プログラム」に基づき、学校・PTA・関係機関と連携しながら対策を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	交通安全対策基本法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府交通安全計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	「交通事故をなくす運動」豊中市推進協議会設置要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： <input checked="" type="checkbox"/> あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,161 (28,761)	2,032 (20,842)	2,112 (26,112)	2,052 (27,972)	5,630 (30,230)	4,005 (28,605)
細事業費内訳	需用費	2,310	180	257	243	115	2,146
	委託料	1	0	53	0	3,769	0
	補助金等	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	140	142	93	99	35	149
	人件費	24,600	18,810	24,000	25,920	24,600	24,600
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	4,161 (28,761)	2,032 (20,842)	2,112 (26,112)	2,052 (27,972)	5,630 (30,230)	4,005 (28,605)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	交通安全対策事業 交通安全啓発事業	
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	交通安全教室実施回数	単位	110	103	100	98	100	116
	横ばい	回						
	出典: 交通政策課資料							
	交通安全に関する講習会の実施回数	単位	60	85	65	67	48	77
	横ばい	回						
	出典: 交通政策課資料							
通学路点検	単位	0	41	0	0	41	0	
横ばい	校							
出典: 豊中市通学路交通安全プログラム								

事業の効果	交通安全意識の高揚につながる
-------	----------------

令和元年度の 実施内容	①幼稚園、小学校等での交通安全教室 ②高齢者や地域での交通安全講習会 ③駅前や市役所前での街頭キャンペーン ④春秋の交通安全週間における啓発イベント ⑤道路要望の調整・啓発
----------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	①②③④⑤	②③④⑤	①②④⑤	②④⑤

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	施策の推進において、不可欠な事業です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
	交通安全啓発については、効率化に向けてさらなる工夫が必要です。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低
	目的に対し、成果は概ねでています。効率性についてはさらなる工夫が必要です。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も工夫しながら事業を推進していく必要があります。
備考	

事業名	水路施設管理事業 水路施設維持修繕	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	水路に関わる様々な相談に対応するとともに水路の機能保持に努め、市民の良好な生活環境を確保します。			
	対象	市民			
	内容	水路の相談を受付け、調査し対応します。また、水路施設の機能保持のための修繕、改修を実施します。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		7,146 (11,644)	4,504 (8,638)	3,493 (7,013)	4,558 (8,887)	8,970 (13,140)	7,476 (11,974)
細事業費内訳	需用費	7,120	4,316	3,304	4,369	8,794	7,463
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	162	163	163	163	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	26	26	26	26	13	13
	人件費	4,498	4,134	3,520	4,329	4,170	4,498
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	7,146 (11,644)	4,504 (8,638)	3,493 (7,013)	4,558 (8,887)	8,970 (13,140)	7,476 (11,974)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水路施設管理事業 水路施設維持修繕					
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	水路施設修繕件数	10	9	8	10	20	19
	出典:						
	出典:						
	出典:						

事業の効果	水路及び関連施設の修繕を行うことで、その機能保持に成果を挙げました。
-------	------------------------------------

令和元年度の実施内容	相談や要望を受け付け、調査を行い、機能確保が必要となった施設の修繕及び改修を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	相談受付 水路施設修繕	相談受付 水路施設修繕	相談受付 水路施設修繕	相談受付 水路施設修繕

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>水路の機能保持に努め、市民の良好な生活環境を確保するため不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>水路施設の機能保持のための修繕について、効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>特に問題はありません。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>特に問題はありません。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>水路施設の機能保持、市民の良好な生活環境の確保のため継続する必要があります。</p>
備考	

事業名	水路施設管理事業 水路管理システムの運用	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	GISを利用したシステムで、水路施設を効率的かつ迅速に維持管理できるように、情報を一元管理して、情報共有を図ります。		
	対象	内部		
	内容	庁内の統合型GISを活用したシステムで、他部局が所有する水路の管理に必要な情報を参照することができます。また、日々変化する施設情報を簡単に更新・閲覧が可能であり最新の情報を得ることができます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	地理空間情報活用推進基本法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,260 (2,654)	1,388 (4,976)	1,062 (3,462)	2,668 (5,139)	1,220 (3,475)	696 (2,090)
細事業費内訳	需用費	40	25	28	0	38	0
	委託料	440	913	648	2,311	648	436
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	780	450	386	356	534	260
	人件費	1,394	3,588	2,400	2,471	2,255	1,394
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,260 (2,654)	1,388 (4,976)	1,062 (3,462)	2,668 (5,139)	1,220 (3,475)	696 (2,090)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水路施設管理事業 水路管理システムの運用					
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	水路台帳に基づき効率的に水路の維持管理を実施することが可能になります。
-------	-------------------------------------

令和元年度の実施内容	水路台帳データの入力更新を行いました。
------------	---------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	水路管理システム保守点検業務	水路管理システムの運用 水路台帳整備、データ入力	水路管理システムの運用 水路台帳整備、データ入力	水路管理システムの運用

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>業務に必要な情報を一元管理することで、業務の効率化を図ります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>特に問題はありません。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>特に問題はありません。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>水路台帳が完成し、効率的に水路の維持管理を実施することが可能になりました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>業務の効率化を図りながら、継続します。</p>
備考	

事業名	水路施設管理事業 水路維持清掃	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	水路に関わる様々な相談に対応するとともに水路の機能保持に努め、市民の良好な生活環境を確保します。		
	対象	市民		
	内容	清掃に関する相談を受け、調査し対応します。また、水路施設の機能保持のための清掃活動を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		20,806 (68,202)	27,265 (76,723)	17,386 (62,586)	17,631 (63,396)	17,994 (63,914)	20,052 (67,448)
細事業費内訳	需用費	3,580	1,349	2,403	3,243	3,148	3,748
	委託料	11,487	8,921	10,857	9,828	10,000	11,000
	補助金等	0	49	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	5,739	16,946	4,127	4,561	4,846	5,303
	人件費	47,396	49,458	45,200	45,765	45,920	47,396
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	14	16
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	20,806 (68,202)	27,265 (76,723)	17,386 (62,586)	17,631 (63,396)	17,980 (63,900)	20,036 (67,432)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水路施設管理事業 水路維持清掃	
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	清掃延長距離	単位	80,000	78,195	81,244	74,115	73,720	68,938
	出典: 管理年報	m						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	水路の良好な機能保持を行いました。
-------	-------------------

令和元年度の 実施内容	水路施設の機能保持のための清掃、修繕、改修を行いました。
----------------	------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	水路の機能保持のため、市民からの要望をはじめ、定期的な調査、清掃を行うことで施策の推進に寄与しています。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	民間活力を導入することでコスト低減を図っています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市内水路敷の草刈及び樹木剪定業務を委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 今後も委託範囲および内容の改善を図っていきます。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	一部委託によるコストの削減、職員による市民対応で効率的に業務を遂行しています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 水路の機能保持のため、今後も定期的な清掃を実施します。
備考	

事業名	水路施設管理事業 公有水路整備の推進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課	401000 市街地整備課 430500 基盤整備課 431000 基盤管理課 431500 基盤保全課 530100 経営部 530500 技術		

事業の概要	目的	市民要望による水路整備について、水路課を窓口として、関係各課で構成する協議会により水路敷に関する整備の進め方を確立します。		
	対象	市民		
	内容	水路課を事務局とし、関係課長で組織する協議会を開催し、水路敷整備の検討を行い事業化を決定します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施・完了
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		10 (174)	0 (1,170)	0 (720)	0 (1,499)	0 (1,927)	0 (164)
細事業費内訳	需用費	10	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	164	1,170	720	1,499	1,927	164
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	10 (174)	0 (1,170)	0 (720)	0 (1,499)	0 (1,927)	0 (164)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水路施設管理事業 公有水路整備の推進					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	水路敷を活用した整備連絡協議会 横ばい	単位					
	出典:	回	1	0	1	1	1
		単位					
	出典:						
		単位					
	出典:						

事業の効果	水路敷を活用して歩道等を整備することにより、良好な居住環境や交通の安全性・利便性の向上が推進されました。
-------	--

令和元年度の実施内容	協議会の開催、関係課による議題個所の調査、検討を実施しました。
------------	---------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	調査、検討	調査、検討	調査、検討	協議会開催

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>水路整備跡整備を進める上で、関係各課と協議を行い、情報の共有を行い事業化を決定するには不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>十分に効率的に実施している。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>協議会を開催して、水路課廃止に伴う各業務担当課の変更と現在整備中また整備要望箇所についての意見交換を実施しました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>良好な居住環境並びに交通の安全性及び利便性の向上を図るため、今後も継続して協議会を実施して事業化を推進しますが、事業は基盤整備課一般事務事業に統一します。</p>
備考	

非投資的

036125

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01
基本政策

[1/2]

事業名	水路施設管理事業 水路管理事務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課	130500（土地活用課） 800000 農業委員会事務局		

事業の概要	目的	水路占用業務、水路敷地境界確定、農地転用業務等の管理事務を実施することにより、水路敷地を円滑に管理することができます。		
	対象	市民		
	内容	水路敷地を円滑に管理するため、個人地との境界確定、通路橋や上下水道の引込等の水路占用、不法占拠等の指導、農地転用に伴う事務を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	不動産登記法・測量法・農地法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市法定外公共物管理条例・豊中市公共測量作業規定
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		10 (15,754)	0 (16,926)	8 (23,528)	0 (20,493)	0 (20,910)	0 (15,744)
細事業費内訳	需用費	10	0	8	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	15,744	16,926	23,520	20,493	20,910	15,744
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	10 (15,754)	0 (16,926)	8 (23,528)	0 (20,493)	0 (20,910)	0 (15,744)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水路施設管理事業 水路管理事務	
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	水路占用件数	単位	400	471	543	521	595	493
	出典:	横ばい 件						
	農地転用届出件数	単位	30	41	45	9	19	
	出典:	横ばい 件						
		単位						
	出典:							

事業の効果	境界確定、水路占用により正確な水路敷地の管理が可能になります。
-------	---------------------------------

令和元年度の実施内容	水路占用事務、水路明示立会、農地転用届出事務を実施しました。
------------	--------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 水路明示境界立会 農地転用届出事務 法定外公共物占用許可申請受付業務 	<ul style="list-style-type: none"> 水路明示境界立会 農地転用届出事務 法定外公共物占用許可申請受付業務 	<ul style="list-style-type: none"> 水路明示境界立会 農地転用届出事務 法定外公共物占用許可申請受付業務 	<ul style="list-style-type: none"> 水路明示境界立会 農地転用届出事務 法定外公共物占用料納入通知業務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>水路敷地を円滑に管理することができます。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>現状のまま継続します。</p>
備考	

事業名	水路施設管理事業 水利団体等関連事務	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載 継続
施設コード				
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	農業用灌漑と水害防止のための施設の維持管理を行う水利組合及び土地改良区と情報の共有、連携を図ることにより、水路施設を良好な状態に維持します。			
	対象	事業者その他団体 土地改良区 水利組合			
	内容	用水機能の有無、用水経路等の確認を行い、水利組合と土地改良区との連絡調整を行います。また市内3土地改良区との連絡調整及び猪名川土地改良区連合の事務を行います。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体	土地改良区、水利組合			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	土地改良法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,100 (5,528)	1,190 (6,338)	1,190 (5,350)	1,090 (5,869)	1,090 (5,518)	1,090 (5,518)
細事業費内訳	需用費	10	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	1,090	1,190	1,190	1,090	1,090	1,090
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	4,428	5,148	4,160	4,779	4,428	4,428
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,100 (5,528)	1,190 (6,338)	1,190 (5,350)	1,090 (5,869)	1,090 (5,518)	1,090 (5,518)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水路施設管理事業 水利団体等関連事務	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	土地改良区理事会開催回数	単位	2	3	2	3	3	3
	出典:	回						
	土地改良区総会開催回数	単位	1	1	1	1	1	1
	出典:	回						
		単位						
	出典:							

事業の効果	水利関連団体との情報共有、連携を図ることにより、水路施設を良好な状態に維持する事ができました。
-------	---

令和元年度の実施内容	地元水利団体からの要望を受け付け、対応しました。 土地改良区の監事会、理事会、総会の事務を実施しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> ・豊中市水利団体連絡協議会 総会 ・水利団体対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地改良区理事会、監事会 ・水利団体対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地改良区理事会 ・水利団体対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地改良区理事会、監事会 ・土地改良区総会 ・水利団体対応

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>水利組合及び土地改良区と情報の共有、連携が図れています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>現状のまま継続します。</p>
備考	

事業名	水路施設管理事業 農業用施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	耕作に必要な農業用水を安定供給及び、集中豪雨等による浸水防除を図るものです。		
	対象	事業者その他団体 水利団体		
	内容	農業用施設（深井戸21箇所、樋門及びポンプ16箇所、池の曝気筒6基）の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	猪名川改修工事に伴うかんがい用水補償（内瀬、利倉）覚書に基づく
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	千里川改修工事に伴う井堰の代替施設（走井、勝部、箕輪）の協定書に基づく
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	ため池改修または下水道整備に伴う農業用水補償（久保池、曲川、箕輪池、蛸池、庄本
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		16,006 (21,429)	9,013 (13,993)	7,411 (10,131)	13,028 (16,367)	11,629 (14,685)	13,330 (18,753)
細事業費内訳	需用費	16,003	9,012	7,410	13,026	11,626	9,829
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	3	2	2	2	2	3,500
	人件費	5,423	4,980	2,720	3,339	3,056	5,423
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	16,006 (21,429)	9,013 (13,993)	7,411 (10,131)	13,028 (16,367)	11,629 (14,685)	13,330 (18,753)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水路施設管理事業 農業用施設管理	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	深井戸設置個所数	単位	21	10	21	21	21	21
	出典:	箇所						
	樋門等設置個所数	単位	16	16	16	16	16	16
	出典:	箇所						
	曝気筒設置個所数	単位	4	4	4	4	4	4
	出典:	箇所						

事業の効果	農業用水の安定供給、水路の景観及び大雨の雨水排除、池の水質浄化をしました。
-------	---------------------------------------

令和元年度の実施内容	農業用施設の維持管理を行いました。
------------	-------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	設備点検 電気料金支払	設備点検 電気料金支払	設備点検 電気料金支払	設備点検 電気料金支払

A. 必要性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 施策の推進において不可欠な事業です。
B. 効率性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 事業を効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 <input checked="" type="radio"/> 市実施 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法 <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善
D. 成果	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 農業用水の安定供給が図れています。
総合評価 今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 現状のまま継続します。
備考	

事業名	水路施設管理事業 農業用施設管理（財産区）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	深井戸施設の管理一元化を図るため、資産活用部から引継いだ深井戸の内、従来より財産区からの寄付金により管理している深井戸の管理を行います。耕作に必要な農業用水の安定供給を図るものです。		
	対象	事業者その他団体 水利団体		
	内容	農業用施設（財産区から引継いだ深井戸の内7箇所）の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成28年度（2016年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施		実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,434 (5,790)	0 (0)	2,942 (3,022)	2,443 (4,243)	2,491 (4,153)	1,961 (3,317)
細事業費内訳	需用費	4,434	0	2,942	2,443	2,491	1,961
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	1,356	0	80	1,800	1,662	1,356
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4,434	0	2,331	2,443	2,491	1,961
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (1,356)	0 (0)	611 (691)	0 (1,800)	0 (1,662)	0 (1,356)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水路施設管理事業 農業用施設管理（財産区）					
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	農業用水の安定供給を図りました。
-------	------------------

令和元年度の 実施内容	深井戸運転に伴う公共料金の支払い事務を実施しました。
----------------	----------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	公共料金支払事務	公共料金支払事務	公共料金支払事務	公共料金支払事務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>農業用水の安定供給が図られています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>現状のまま継続します。</p>
備考	

事業名	水路施設整備事業 水路施設小改良	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民の良好な生活環境を確保するために公共施設を良好な状態に管理します。				
	対象	市民 水利団体				
	内容	公共施設を良好な状況に保つように適正な維持管理を行うと共に長寿命化対策を図り、計画的に施設を更新します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	単年度	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備概要					

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		57,000 (59,788)	27,049 (30,817)	35,198 (41,038)	80,068 (84,784)	55,279 (62,424)	36,484 (39,272)
細事業費内訳	工事費	22,000	18,733	28,153	58,922	44,754	2,937
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	35,000	8,316	5,327	20,834	8,651	33,547
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	1,718	312	1,874	0
	人件費	2,788	3,768	5,840	4,716	7,145	2,788
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	4,950	4,500	4,500	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	57,000 (59,788)	27,049 (30,817)	30,248 (36,088)	75,568 (80,284)	50,779 (57,924)	36,484 (39,272)
補助金 等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水路施設整備事業 水路施設小改良					
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	老朽化した水路施設を改良することにより、良好な機能保持を図りました。
-------	------------------------------------

令和元年度の実施内容	水路構造物等の設計や工事等を実施しました。 東豊中町17号水路整備工事 L=39.5m W=0.8~4.0m：水路構造物の整備を実施しました。 三ツ池外1箇所地質調査委託 1式 三ツ池外1箇所護岸詳細設計委託 1式
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		委託／農業用送水施設事後評価委託	委託／三ツ池外1箇所地質調査委託、三ツ池外1箇所護岸詳細設計委託、穂積2号水路詳細設計委託、寸賀尻樋門点検委託 工事／東豊中町17号水路整備工事	委託／豊能南部親水水路現況調査委託、豊能南部親水水路樹木点検調査委託

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>老朽化した水路・深井戸ポンプを改修することにより、農業用施設の長寿命化が図れ、安定した農空間の整備が可能になります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>請負工事及び、委託にて実施を行います。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、老朽化した水路・深井戸ポンプを改修することにより、農業用施設の長寿命化を図り、市内の限られた農空間の整備を実施していきます。</p>
備考	

事業名	水路施設整備事業 深井戸点検システム整備事業	実施計画掲載区	非掲載分	継続
施設コード				
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	農業用深井戸の運転状況等を把握することにより予防保全に努め、長寿命化あるいは適切な時期に施設の更新を図りライフサイクルコストの縮減に繋げるよう、ICTを活用した点検システムを整備します。			
	対象	市民			
	内容	市内にある深井戸に計測機器を設置し、計測データを蓄積、確認することにより機器の運転状況等を把握し、深井戸の予防保全を図ります。計測方法についてはICTを活用した点検システムを構築しており、運転状況が容易に把握でき、異常事態も即時に対応できます。			
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務
	事業期間	恒常的	平成27年度（2015年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				
	整備場所	豊中市内一円			
	整備概要				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		6,300	778	3,110	3,732	5,599	6,232
○内は人件費、公債費を含む		(9,334)	(3,118)	(6,230)	(8,367)	(7,414)	(9,266)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	6,300	778	3,110	3,732	5,599	6,232
	人件費	3,034	2,340	3,120	4,635	1,815	3,034
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,300	778	3,110	3,732	5,599	6,232
○内は人件費、公債費を含む		(9,334)	(3,118)	(6,230)	(8,367)	(7,414)	(9,266)
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	水路施設整備事業 深井戸点検システム整備事業
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	遠隔システム設置箇所	単位	13	5	5	9	9	13
	出典: 上向き	箇所						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	深井戸の予防保全を実施しました。
-------	------------------

令和元年度の実施内容	新たに4か所の深井戸遠隔監視システムを構築し、全13か所のシステムの賃貸借契約を締結しました。 豊中市農業用施設遠隔監視システム賃貸借 1式 平成29年度豊中市農業用施設遠隔監視システム賃貸借 1式 令和元年度豊中市農業用施設遠隔監視システム賃貸借 1式
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	システム運用	システム運用	システム運用 遠隔システム構築(4カ所)	システム運用 遠隔システム構築(4カ所)

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市内の深井戸を常時監視するシステムであり、施設の予防保全には必要となります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>遠隔監視することにより、人件費の削減が図れ効率性は非常に高いです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>設置計画している深井戸監視システム13箇所に設置しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も深井戸ポンプの予防保全には必要なものであるため、継続していく方向で検討を進めます。</p>
備考	

事業名	河川関連業務 河川施設維持管理事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	河川法第24条について市の意見聴取が法的に義務付けられているため、その経由により内容を確認します。また、大阪府による河川事業の窓口となっています。		
	対象	国または他の自治体		
	内容	河川法第24条に係る河川占用の内容、問題点等がないか確認し、経由の事務処理を行います。また、河川協会等の会議、研修に参加します。		
	分類	法定受託事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	河川協会		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	河川法
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		100 (1,740)	70 (382)	70 (470)	100 (586)	100 (592)	100 (1,740)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	100	70	70	100	100	100
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	1,640	312	400	486	492	1,640
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	100 (1,740)	70 (382)	70 (470)	100 (586)	100 (592)	100 (1,740)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	河川関連業務 河川施設維持管理事業	
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	河川法許可申請経由件数	単位	50	29	34	43	32	
	出典:	横ばい 件						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	河川管理者へ申請書を提出する前に、占用内容等を確認できます。
-------	--------------------------------

令和元年度の実施内容	河川法第24条に係る申請書の経由事務と大阪府等からの照会に対し回答しました。 河川関連の研修会に参加しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 河川法第24条にかかる申請書の経由事務 水防研修 	<ul style="list-style-type: none"> 河川法第24条にかかる申請書の経由事務 	<ul style="list-style-type: none"> 河川法第24条にかかる申請書の経由事務 河川管理研修 	<ul style="list-style-type: none"> 河川法第24条にかかる申請書の経由事務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>河川法第24条について、関係市の意見徴収が法的に義務付けられています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>河川法第24条について、関係市の意見徴収が法的に義務付けられています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>特に問題はありません。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>占用内容の確認により、関係市としての問題点等の有無を確認できます。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>占用内容の確認により、関係市としての問題点等の有無を確認できます。</p>
備考	

非投資的

047485

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01
基本政策

[1/2]

事業名	親水水路施設維持管理事業 急速ろ過施設維持管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	新豊島川に送水を行います。		
	対象	市民		
	内容	親水水路の新豊島川に原田処理場の処理水を砂ろ過で高度処理し、次亜塩素酸ソーダを注入して新豊島川へ送水します。 運転管理業務の委託及び修繕、工事等の維持管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施			実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		16,136 (21,078)	0 (0)	0 (0)	19,986 (23,271)	18,275 (21,927)	11,637 (16,579)
細事業費内訳	需用費	9,154	0	0	6,352	6,880	4,721
	委託料	6,980	0	0	5,400	5,400	6,915
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	8,233	5,994	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	2	0	0	1	1	1
	人件費	4,942	0	0	3,285	3,652	4,942
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	16,136 (21,078)	0 (0)	0 (0)	19,986 (23,271)	18,275 (21,927)	11,637 (16,579)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	親水水路施設維持管理事業 急速ろ過施設維持管理	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	運転管理委託費 出典:	単位 上向き 千円	6,980	4,968	5,400	5,400	5,400	6,915
	年間送水量 出典:	単位 横ばい 千m ³	1,752	1,658	1,676	1,523	1,506	
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	親水水路に水を供給しました。
-------	----------------

令和元年度の実施内容	設備の維持管理及び運転管理委託を実施しました。 急速ろ過設備の老朽化に対する修繕及び改修を実施しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・設備維持管理	・設備維持管理	・設備維持管理	・設備維持管理

A. 必要性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 新豊島川に送水する不可欠な事業です。
B. 効率性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 事業を効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 <input type="radio"/> 市実施 <input checked="" type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法 <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善
D. 成果	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 目的に対して十分な成果ができています。
総合評価今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。
備考	

非投資的

047486

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01
基本政策

[1/2]

事業名	親水水路施設維持管理事業 親水水路緑道維持管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	411015001 アクアトピア		
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民に潤いある生活環境を提供するため、親水水路施設の維持管理を行います。		
	対象	市民		
	内容	親水水路における市民からの相談及び要望を受け、調査対応します。 親水水路使用許可申請業務を行います。 親水水路景観施設の維持管理（園路、植樹帯等の清掃、植栽管理）を業務委託により実施します。 親水水路施設の老朽化に対する修繕及び改修を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市親水水路管理要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施			実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		40,627 (46,525)	0 (64,733)	0 (46,923)	32,072 (64,825)	41,918 (53,629)	36,094 (41,992)
細事業費内訳	需用費	9,607	0	0	7,660	10,365	9,036
	委託料	28,520	0	0	23,677	27,893	25,615
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	2,500	0	0	735	3,660	1,443
	人件費	4,286	0	0	3,420	3,455	4,286
財源内訳	公債費	1,612	64,733	46,923	29,333	8,256	1,612
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	40,627 (46,525)	0 (64,733)	0 (46,923)	32,072 (64,825)	41,918 (53,629)	36,094 (41,992)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	親水水路施設維持管理事業 親水水路緑道維持管理	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	親水水路延長	単位	5,662	5,662	5,662	5,662	5,662	5,662
	横ばい	m						
	出典: 出典: 担当者確認							
	設備点検回数	単位	12	12	12	12	12	12
	横ばい	回						
	出典:							
出典:	単位							

事業の効果	緑道の景観及び水に親しみをもってもらえました。
-------	-------------------------

令和元年度の実施内容	親水水路の相談及び要望を受け付け、調査、対応しました。 親水水路景観施設の維持管理業務の発注、老朽化施設の改修工事、親水水路使用許可申請業務を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	親水水路要望受付 親水水路維持管理業務委託 親水水路使用許可申請受付	親水水路要望受付 親水水路施設改修工事 親水水路使用許可申請	親水水路要望受付 親水水路使用許可申請受付	親水水路要望受付 親水水路使用許可申請受付 親水水路使用許可更新通知業務 親水水路使用料納入通知業務

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民に潤いある生活環境を提供するため不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 親水水路景観施設の維持管理の委託、施設の修繕等、効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 親水水路景観施設の維持管理業務を委託しており、相談、苦情の受付調査、修繕等の工事発注、親水水路使用申請については、市にて業務を担当しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 特に問題ありません。
D. 成果	●高 ○中 ○低 市民に潤いのある生活環境を提供し、十分な効果が出ています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 市民に潤いのある生活環境を提供し、十分な成果を得るためには事業の継続が必要です。
備考	

事業名	地区整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
	服部天神駅周辺地区整備（都市再開発事業費）		
施設コード			
所管部局・課	401000 都市計画推進部・市街地整備課		
関連部局・課	130500（土地活用課） 430500 基盤整備課		

事業の概要	目的	服部天神駅周辺地区において、市民の日常生活拠点整備を進めます。		
	対象	その他 市民、権利者、鉄道事業者及び関係機関		
	内容	服部天神駅周辺地区において課題となっている、歩行者の安全確保と駅と他の交通を結ぶ機能の充実を図るため、関係権利者及び関係機関等と協議・調整を行いながら、駅前広場整備に向けた事業化検討調査を実施し、事業計画を作成します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年度	平成27年度（2015年度）～ 令和06年度（2024年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	大阪府、鉄道事業者		
	整備場所	服部天神駅周辺地区		
	整備概要	服部天神駅前広場整備に向けた事業化検討調査		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市計画法、土地区画整理法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	設計	工事	工事	実施	基本設計等
事業費総額		45,998	31,962	3,000	175,914	22,172	45,284
○内は人件費、公債費を含む		(61,168)	(42,492)	(15,000)	(188,469)	(36,112)	(60,454)
細事業費内訳	工事費	0	0	3,000	168,262	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	45,998	23,357	0	0	22,172	45,284
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	8,604	0	7,652	0	0
	人件費	15,170	10,530	12,000	12,555	13,940	15,170
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	1,100	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	107,900	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	45,998	31,962	1,900	68,014	22,172	45,284
○内は人件費、公債費を含む		(61,168)	(42,492)	(13,900)	(80,569)	(36,112)	(60,454)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	地区整備事業 服部天神駅周辺地区整備（都市再開発事業費）	
所管部局・課	401000 都市計画推進部・市街地整備課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	服部天神駅乗降客数	単位	23, 695	26, 287	23, 889	23, 909	23, 695	-
	横ばい	人						
	出典: 阪急電鉄調査							
	出典:	単位						
		単位						
		単位						

事業の効果	魅力的な広場空間の確保と駅利用者の利便性、安全性の確保等、交通結節点としての機能強化を図るため、駅前広場整備に向けた準備を進めました。
-------	---

令和元年度の実施内容	駅前広場整備に向けて関係地権者等と継続して協議・調整を進めながら、街路事業及び換地手法により地権者の代替地を確保することができる沿道整備街路事業の適用に向けた基本設計等を実施しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	関係権利者協議 関係機関協議 庁内関係課協議 駅前広場調査・測量・基本設計（街路、区画整理）	関係権利者協議 関係機関協議 庁内関係課協議 駅前広場調査・測量・基本設計（街路、区画整理）	関係権利者協議 関係機関協議 庁内関係課協議 駅前広場調査・測量・基本設計（街路、区画整理）	関係権利者協議 関係機関協議 庁内関係課協議 基本計画の作成（街路、区画整理）

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、必要不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を効率的に進めるため、関係機関並びに関係権利者等と協議・調整を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>「服部天神駅前広場整備に向けた事業化検討調査支援業務」を民間事業者にて委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>公募型プロポーザルにより事業者を選定しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、適正な成果が出ています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>引き続き、次年度より駅前広場及び土地区画整理事業実施計画の作成を行うなど、服部天神駅前広場整備事業を進めます。</p>
備考	

事業名	交通対策事業 交通対策事業	
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	バス利用者一人当たりの補助額（市立豊中病院線） 出典：阪急バス実績報告	単位 円/人	370	223	202	196	213
	バス利用者一人当たりの補助額（クリーンランド線） 出典：阪急バス報告	単位 円/人	440	275	305	301	325
		単位					
	出典：						

事業の効果	市民の公共交通の利便性向上と道路交通の円滑化。 自家用車利用の軽減が図れる。
-------	---

令和元年度の実施内容	①バス補助事業を行いました。 ②交通問題協議会を開催しました。 ③ノーマイカーデーの啓発事業を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	①③を実施	③を実施	③を実施	①②③を実施

A. 必要性	○高 ●中 ○低 市民の交通利便性の向上及び交通体系の円滑化を進めるため必要な事業です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 公共交通のあり方とバス運行補助のあり方については検討が必要であると考えます。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ●部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 バス事業者に対しノンステップバス導入補助及びバス路線の運行補助を行っています。 ノーマイカーデーやめいわく駐車啓発については市が主体で行っています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 公共交通の利便性向上のため事業を継続していますが、バス補助のあり方については今後とも検討をしていきます。
D. 成果	○高 ○中 ●低 ノンステップバス導入補助及び市立豊中病院へのバス路線運行補助、また、ノーマイカーデー及びめいわく駐車啓発活動を行い、市民の交通利便性の向上及び交通体系の円滑化を進めています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 啓発等については、より効果的な方法を模索しつつ継続して実施します。バス補助については、補助路線の見直しについて検討を進めます。
備考	

事業名	交通対策事業 路外駐車場管理事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課	230100 環境政策課 403000 建築審査課		

事業の概要	目的	市民生活の利便に資すると共に、路上駐車解消による道路交通の安全と円滑化を図ります。		
	対象	事業者その他団体 一般公共の用に供する面積が500㎡以上で利用者から駐車料金を徴収する駐車場を運営する事業者		
	内容	駐車場法に基づく路外駐車場の届出（新規・変更・廃止）の受付を行い、新規・変更の場合は現地検査を実施します。		
	分類	法定受託事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（ 年度）～ 年度（ 年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	駐車場法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府福祉まちづくり条例
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		10 (830)	9 (789)	0 (1,600)	0 (810)	0 (820)	5 (825)
細事業費内訳	需用費	10	9	0	0	0	5
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	820	780	1,600	810	820	820
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	10 (830)	9 (789)	0 (1,600)	0 (810)	0 (820)	5 (825)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	交通対策事業 路外駐車場管理事業					
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	市民生活の利便性向上と道路交通の円滑化が図れる。
-------	--------------------------

令和元年度の実施内容	①一定の条件を満たす駐車場について届出の受付・審査を実施しました。 ②市民に対する路外駐車場の情報提供を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	①②を実施	①②を実施	①②を実施	①②を実施

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>当該業務は、大阪府からの委譲事務であるため、次年度以降も継続する必要があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>当該業務は届出申請に基づき、書類審査及び現地での検査を行っており、現状より効果的な業務の遂行は難しいと考えられます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が業務を直接実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>大阪府からの委譲事務であり、継続して実施します。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>申請に基づき業務を行っているため、明確な成果は判断できないものの、その事務については不備なく運用なされています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>当該業務はその申請手続き等が法的根拠（駐車場法及び同法施行規則）において明確に定められていることから、継続して実施します。</p>
備考	

事業名	交通安全施設整備事業 路面標示設置事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	自動車交通等の流れを誘導し、運転者に対して必要な案内、警戒、規制、或いは指示等を路面に表示することにより、車両の安全且つ円滑な交通を確保します。				
	対象	市民 道路利用者				
	内容	区画線の設置及び更新を実施します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	市内一円				
	整備概要	区画線の 신설及び更新を実施します。				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		7,000	13,945	8,898	7,569	8,688	12,979
○内は人件費、公債費を含む		(11,942)	(22,135)	(16,898)	(12,024)	(11,722)	(17,921)
細事業費内訳	工事費	7,000	13,945	8,898	7,569	8,688	12,979
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	4,942	8,190	8,000	4,455	3,034	4,942
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,000	13,945	8,898	7,569	8,688	12,979
○内は人件費、公債費を含む		(11,942)	(22,135)	(16,898)	(12,024)	(11,722)	(17,921)
補助金等	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	交通安全施設整備事業 路面標示設置事業	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	区画線の施工延長	単位	5,000	5,000	8,375	8,446	5,480	7,969
	横ばい	m						
	出典: 担当課計画							
	累計施工延長	単位	40,000	62,878	71,253	79,699	85,179	93,148
	上向き	m						
	出典: 担当課計画							
	単位							
出典:								

事業の効果	自動車の安全且つ円滑な交通流を確保しました。
-------	------------------------

令和元年度の実施内容	市内一円の区画線の設置や更新を実施しました。 区画線設置工事（単価契約）前期 1式 区画線設置工事（単価契約）後期 1式
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	工事／市内一円路面標示	工事／市内一円路面標示	工事／市内一円路面標示	工事／市内一円路面標示

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p> <p>実施方法 -</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。</p>
備考	

事業名	交通安全施設整備事業 一般交通安全施設整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	交通安全施設の整備を図ることにより、車両の円滑な通行及び歩行者の安全を確保します。				
	対象	市民 道路利用者				
	内容	防護柵、反射鏡、点字ブロック等交通安全施設の設置及び更新や通学路の安全対策、並びに道路アンダーパスにおける安全監視設備等の賃貸借を実施します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	市内一円				
整備概要	防護柵、反射鏡、点字ブロック等交通安全施設の設置及び更新や通学路の安全対策、並びに道路アンダーパスにおける安全監視設備等の賃貸借を実施します。					

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 ○内は人件費、公債費を含む		56,428 (68,012)	68,164 (73,624)	51,805 (61,405)	59,273 (70,208)	55,351 (64,043)	50,031 (61,615)
細事業費内訳	工事費	44,200	27,718	40,533	46,820	42,898	37,923
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	35,996	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	12,228	4,450	11,272	12,453	12,453	12,108
	人件費	11,584	5,460	9,600	10,935	8,692	11,584
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 ○内は人件費、公債費を含む	56,428 (68,012)	68,164 (73,624)	51,805 (61,405)	59,273 (70,208)	55,351 (64,043)	50,031 (61,615)
補助金	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	交通安全施設整備事業 一般交通安全施設整備事業	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	反射鏡設置数	単位	100	100	91	73	112	169
	出典: 担当課想定	基						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	市民及び道路利用者の安全で快適な交通環境を確保しました。
-------	------------------------------

令和元年度の実施内容	防護柵・カーブミラー等交通安全施設の設置や更新を実施しました。 道路アンダーパスにおける安全監視設備及び寺内排水機場非常用発電機の賃貸借契約を継続しました。 第1次市内一円安全施設整備工事 1式 第2次市内一円安全施設整備工事 1式
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	工事／反射鏡等の設置及び更新 賃貸借／道路アンダーパス部における安全設備等	工事／防護柵、反射鏡等の設置及び更新	工事／防護柵、反射鏡等の設置及び更新	工事／防護柵、反射鏡等の設置及び更新

A. 必要性	●高 ○中 ○低 施策の推進において、不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。 実施方法 -
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果がでています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。
備考	

投資的

036596

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画	03 - 01 - 03
基本政策	31

[1/2]

事業名	交通安全施設整備事業 道路照明改修	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	老朽化した市内道路照明施設の修繕を行い、市民及び道路利用者の安全で快適な交通環境を確保します。				
	対象	市民 道路利用者				
	内容	平成28年度に策定した「豊中市街路灯修繕計画」に基づき、灯柱や配線設備等の修繕工事を実施します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	単年度	平成26年度（2014年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	市内道路				
	整備概要	道路照明施設の修繕等を実施します。				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		34,000 (41,872)	8,528 (11,258)	7,404 (9,004)	31,155 (36,825)	32,144 (38,376)	22,199 (30,071)
細事業費内訳	工事費	34,000	7,545	6,000	30,163	30,284	22,199
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	983	1,404	993	1,860	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	7,872	2,730	1,600	5,670	6,232	7,872
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	2,750	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	25,200	0	0	15,300	25,200	19,900
	その他	500	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	8,300 (16,172)	5,778 (8,508)	7,404 (9,004)	15,855 (21,525)	6,944 (13,176)	2,299 (10,171)
補助金	所轄官庁等	国土交通省・総務省					
	制度の名称等	公共施設等適正管理推進事業債					
	補助率・補助額等	9/10					

事業名	交通安全施設整備事業 道路照明改修						
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課						

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	市内街路灯の更新数	単位	44			29	47	26
	出典: 上向き	基						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	市民及び道路利用者の安全・安心で、且つ快適な交通環境を確保しました。
-------	------------------------------------

令和元年度の実施内容	神崎刀根山線及び神崎刀根山線外12箇所の照明改修工事を実施しました。 神崎刀根山線照明改修工事 1式 神崎刀根山線外12箇所照明改修工事 1式
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
			工事／神崎刀根山線、神崎刀根山線外12箇所	

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p> <p>実施方法 -</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。</p>
備考	

事業名	交通安全施設整備事業 道路照明LED化事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地球温暖化対策への取組みの一つとして、温室効果ガスの効果的な削減及びライフサイクルコストの縮減を図るため、既存道路照明灯に比し、消費電力が少なく寿命が長いLED照明への転換を推進すると共に安全で快適な交通環境を確保します。				
	対象	市民 道路利用者				
	内容	平成26年度から3箇年で既設灯具（水銀灯、ナトリウム灯、蛍光灯等）をリース方式によるLED灯具に取替えたことから、10年間のリース契約を継続します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	複数年度	平成26年度（2014年度）～ 令和08年度（2026年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備概要	照明灯具のLED化を実施します。				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		41,158 (42,142)	25,189 (31,189)	35,207 (38,407)	40,778 (42,479)	40,778 (41,188)	40,778 (41,762)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	6,426	3,418	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	41,158	18,763	31,789	40,778	40,778	40,778
	人件費	984	6,000	3,200	1,701	410	984
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他の	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	41,158 (42,142)	25,189 (31,189)	35,207 (38,407)	40,778 (42,479)	40,778 (41,188)	40,778 (41,762)	
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	交通安全施設整備事業 道路照明LED化事業					
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	市民及び道路利用者の安全で快適な交通環境を確保すると共に、LED照明の導入促進により、省電力化並びにCO2排出量削減による環境負荷低減を図りました。
-------	--

令和元年度の実施内容	平成26年度から3か年で既存灯具（水銀灯、ナトリウム灯、蛍光灯など）をリース方式によるLED灯具に取替えたことから、10年間の賃貸借契約を継続しました。 豊中市LED道路照明灯賃貸借 1式 平成27年度豊中市LED防犯灯賃貸借 1式
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	賃貸借/LED道路照明灯・LED防犯灯 実施済み箇所の整理及び対象箇所の調査・選定	実施済み箇所の整理及び対象箇所の調査・選定	実施済み箇所の整理及び対象箇所の調査・選定	実施済み箇所の整理及び対象箇所の調査・選定

A. 必要性	●高 ○中 ○低 施策の推進において、不可欠な事業です。						
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。						
C. 運営方法	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</td> </tr> <tr> <td>実施方法</td> <td>市が全ての業務を直接実施しています。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> </tr> </table>	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行	実施方法	市が全ての業務を直接実施しています。		-
実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行						
実施方法	市が全ての業務を直接実施しています。						
	-						
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果がでています。						
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。						
備考							

事業名	放置自転車保管所運営管理事業 服部南自転車保管所施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	移動してきた放置自転車等を保管し、返還するための施設を管理します。				
	対象	市民				
	内容	服部南自転車保管所施設の維持管理				
	分類	自治事務	非投資的	種別	施設管理	
	事業期間	恒常的	昭和62年度（1987年度）～ 年度（ 年度 ）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市自転車等の放置の防止等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		351 (761)	708 (1,644)	660 (1,060)	252 (657)	313 (723)	565 (975)
細事業費内訳	需用費	200	117	69	112	171	505
	委託料	90	82	82	82	82	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	61	509	509	58	59	60
	人件費	410	936	400	405	410	410
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	351 (761)	708 (1,644)	660 (1,060)	252 (657)	313 (723)	565 (975)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	放置自転車保管所運営管理事業 服部南自転車保管所施設管理
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	自転車等移動保管台数 横ばい	単位	4,750	6,106	4,819	4,488	2,824	1,834
	出典: 保管返還管理システム「移動保管・返還・処分集計」(長期含む)	台						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	保管している放置自転車等の適切な管理を行いました。
-------	---------------------------

令和元年度の実施内容	服部南自転車保管所の維持管理を行いました。
------------	-----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	施設管理	施設管理	施設管理	施設管理

A. 必要性	○高 ●中 ○低 施策の推進に寄与している事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業を効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 機械警備を業者に委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 閉所時のみ警備会社に委託しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果が出ています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。
備考	

事業名	放置自転車保管所運営管理事業 豊中駅北自転車保管所施設管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	移動してきた放置自転車等を保管し、返還するための施設を管理します。		
	対象	市民		
	内容	豊中駅北自転車保管所施設の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成12年度（2000年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市自転車等の放置の防止等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		502 (912)	828 (1,764)	733 (1,133)	276 (681)	282 (692)	252 (662)
細事業費内訳	需用費	200	95	0	0	0	133
	委託料	180	165	165	165	165	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	122	569	569	112	117	118
	人件費	410	936	400	405	410	410
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	502 (912)	828 (1,764)	733 (1,133)	276 (681)	282 (692)	252 (662)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	放置自転車保管所運営管理事業 豊中駅北自転車保管所施設管理	
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	自転車等移動保管台数 横ばい	単位	4,750	9,412	8,592	7,161	4,691	2,276
	出典: 保管返還管理システム「移動保管・返還・処分集計」	台						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	保管している放置自転車等の適切な管理を行いました。
-------	---------------------------

令和元年度の実施内容	豊中駅北自転車保管所の維持管理を行いました。
------------	------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	施設管理	施設管理	施設管理	施設管理

A. 必要性	○高 ●中 ○低 施策の推進に寄与している事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業を効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 機械警備を業者に委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 閉所時のみ警備会社に委託しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果が出ています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。
備考	

事業名	放置自転車保管所運営管理事業 服部南自転車保管所施設運営	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	移動保管している放置自転車等を所有者に対し速やかに返還します。		
	対象	市民		
	内容	所有者から移動保管料を徴収して、放置自転車等を返還します。また、保管期限の到来した放置自転車等を処分します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	昭和62年度（1987年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市自転車等の放置の防止等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		495 (905)	358 (758)	356 (1,156)	414 (819)	392 (802)	413 (823)
細事業費内訳	需用費	409	279	277	335	334	373
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	86	79	78	79	59	40
	人件費	410	400	800	405	410	410
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	495 (905)	358 (758)	356 (1,156)	414 (819)	392 (802)	413 (823)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	放置自転車保管所運営管理事業 服部南自転車保管所施設運営
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	自転車等返還台数 横ばい	単位	4,750	3,545	2,653	2,706	1,459	713
	出典：保管返還管理システム「移動保管・返還・処分集計」（長期含む）	台						
	出典：	単位						
	出典：	単位						

事業の効果	速やかな返還によって、移動保管する自転車等の保管場所が確保されました。
-------	-------------------------------------

令和元年度の実施内容	放置自転車等の保管並びに移動保管料の徴収を行いました。また、保管期限の到来した放置自転車等の処分を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	施設運営	施設運営	施設運営	施設運営

A. 必要性	○高 ●中 ○低 施策の推進に寄与している事業です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 事業を効率的に実施しているが、手法の見直しなどにより、事業の効率を徐々に高めることは可能です。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 全ての業務を業者委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 業務を一括委託化しています。
D. 成果	○高 ●中 ○低 目的に対し、成果は概ね出ています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。
備考	

非投資的

001240

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1/2]

事業名	放置自転車保管所運営管理事業 豊中駅北自転車保管所施設運営	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	移動保管している放置自転車等を所有者に対し速やかに返還します。		
	対象	市民		
	内容	所有者から移動保管料を徴収して、放置自転車等を返還します。また、保管期限の到来した放置自転車等を処分します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	平成12年度（2000年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市自転車等の放置の防止等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		554 (964)	431 (831)	350 (1,150)	471 (876)	448 (858)	413 (823)
細事業費内訳	需用費	455	320	258	380	375	330
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	99	112	93	91	73	83
	人件費	410	400	800	405	410	410
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	554 (964)	431 (831)	350 (1,150)	471 (876)	448 (858)	413 (823)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	放置自転車保管所運営管理事業 豊中駅北自転車保管所施設運営
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	自転車等返還台数 横ばい	単位	4,750	7,429	6,698	5,817	3,520	1,612
	出典：保管返還管理システム「移動保管・返還・処分集計」	台						
	出典：	単位						
	出典：	単位						

事業の効果	速やかな返還によって、移動保管する自転車等の保管場所が確保されて、移動台数を増加できました。
-------	--

令和元年度の実施内容	放置自転車等の保管並びに移動保管料の徴収を行いました。また、保管期限の到来した放置自転車等の処分を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	施設運営	施設運営	施設運営	施設運営

A. 必要性	○高 ●中 ○低 施策の推進に寄与している事業です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 事業を効率的に実施しています。手法の見直しなどにより、事業の効率を徐々に高めることは可能です。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 全ての事業を業者委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 業務を一括委託化しています。
D. 成果	○高 ●中 ○低 目的に対し、成果は概ね出ています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。
備考	

事業名	放置自転車等対策事業 放置自転車等保管返還管理システムの運用	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	放置自転車等の保管返還事務を円滑かつ効率的に行います。		
	対象	市民		
	内容	システムを活用して、保管している自転車等の管理業務を行います。また、警察との連携により、迅速な所有者照会を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市自転車等の放置の防止に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		3,325 (4,965)	4,037 (5,637)	3,037 (4,637)	3,037 (4,657)	3,037 (4,677)	2,980 (4,620)
細事業費内訳	需用費	31	0	0	0	0	57
	委託料	393	1,785	834	834	834	392
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	2,901	2,253	2,204	2,204	2,204	2,531
	人件費	1,640	1,600	1,600	1,620	1,640	1,640
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	3,325 (4,965)	4,037 (5,637)	3,037 (4,637)	3,037 (4,657)	3,037 (4,677)	2,980 (4,620)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	放置自転車等対策事業 放置自転車等保管返還管理システムの運用	
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01																
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位									0										
	出典:	上向き	単位																				
				0																			
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位																				
出典:		単位																					
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位																				
出典:		単位																					

事業の効果	事務の効率化を進め、経費を削減することができました。
-------	----------------------------

令和元年度の実施内容	システムを活用して、保管している自転車等の管理業務を行いました。また、システムの維持管理を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	管理システムの運用	管理システムの運用	管理システムの運用	管理システムの運用

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
--------	--

B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施しているが、手法の見直しにより、事業の効率を徐々に高めることは可能です。</p>
--------	--

C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市職員</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>市職員</p>

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果が出ています。</p>
-------	---

総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。</p>
------------	---

備考	
----	--

事業名	放置自転車等対策事業 放置自転車等防止事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	道路の通行機能、防災活動やまちの美観を確保します。		
	対象	市民		
	内容	道路の通行機能、防災活動、都市美観の確保のため、放置自転車等の指導・整理、撤去・移動、保管・返還業務や自転車駐車場の整備等の対策を行います。また、自転車利用者のマナー向上を図るため駅頭啓発活動等を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	昭和61年度（1986年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市自転車等の放置の防止等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		54,652 (66,542)	79,115 (90,035)	82,600 (94,200)	82,564 (91,474)	81,796 (93,686)	53,074 (64,964)
細事業費内訳	需用費	3,097	629	1,053	3,010	777	2,266
	委託料	42,733	68,387	71,450	69,334	73,259	42,842
	補助金等	30	30	36	45	32	130
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	1,000	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	7,792	10,069	10,062	10,175	7,728	7,835
	人件費	11,890	10,920	11,600	8,910	11,890	11,890
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	37,256	45,360	39,068	37,258	22,254	10,852
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	17,396 (29,286)	33,755 (44,675)	43,532 (55,132)	45,306 (54,216)	59,542 (71,432)	42,222 (54,112)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	放置自転車等対策事業 放置自転車等防止事業
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	放置自転車等移動保管台数 横ばい	単位	7,500	15,518	13,411	11,649	7,515	3,997
	出典: 保管返還管理システム「移動保管・返還・処分集計」(長期含む)	台						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	公共の場所における通行機能、防災活動、美観の確保ができ、市民の良好な生活環境を維持できました。
-------	---

令和元年度の実施内容	駅周辺の放置自転車等の整理、移動業務や自転車駐車場の整備等の対策を行いました。また、庄内駅周辺の放置自転車台数を半減させることに成功しました。放置自転車等防止の啓発を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	放置自転車等防止 放置自転車等啓発 街頭啓発活動	放置自転車等防止 放置自転車等啓発 街頭啓発活動	放置自転車等防止 放置自転車等啓発 街頭啓発活動	放置自転車等防止 放置自転車等啓発 街頭啓発活動

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施しているが、コスト低減や手法の見直しなどにより、事業の効率を徐々に高めることは可能です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市、一部委託</p>
	<p>実施方法</p> <p>○妥当 ●要改善</p> <p>市、一部委託</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>目的に対し、成果は概ねできています。改善が必要です。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。</p>
備考	

非投資的

001284

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1/2]

事業名	臨時運行許可業務 臨時運行許可業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	臨時運行許可番号標と臨時運行許可証の貸し出しを行います。		
	対象	その他 市民、市内外事業者、運行経路に豊中市が関係する全ての希望者が対象です。		
	内容	本業務は国からの法定受託事務で、未登録自動車や車検切れ等で本来公道を運行できない車両を許可基準を満たすものにより、運行の期間、目的、経路などを定めて特例的に運行を許可する制度を執り行います。		
	分類	法定受託事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		70 (6,220)	0 (4,590)	69 (6,069)	39 (6,114)	70 (6,220)	64 (6,214)
細事業費内訳	需用費	70	0	69	39	70	64
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	6,150	4,590	6,000	6,075	6,150	6,150
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	70	0	69	39	70	38
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (6,150)	0 (4,590)	0 (6,000)	0 (6,075)	0 (6,150)	26 (6,176)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	臨時運行許可業務 臨時運行許可業務
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	臨時運行許可件数 横ばい	単位	1,200	1,252	1,285	1,206	1,311	1,267
	出典: 出典: 担当課実績	件						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	本業務は国からの法定受託事務であるため、事業効果を検証することはなじみませんが、番号標と臨時運行許可証を滞りなく貸し出すことが出来ます。
-------	--

令和元年度の実施内容	本業務は国からの法定受託事務で、未登録自動車や車検切れ等で本来公道を運行できない車両を、許可基準を満たすものに限り、運行の期間、目的、経路などを定めて特例的に運行を許可する制度を執り行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	番号標と臨時運行許可証の貸出	番号標と臨時運行許可証の貸出	番号標と臨時運行許可証の貸出	番号標と臨時運行許可証の貸出

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>法定受託事務であるため、必要性についての評価はなじみません。</p>
B. 効率性	<p>○高 ○中 ●低</p> <p>庁内にある同類の受付事務を一箇所にまとめることにより組織のスリム化、サービスの向上が期待できます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>現在、再任用職員1名が専任で事務を執行しています。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>事務量の観点から、臨時運行許可業務単体での委託化では効果が小さいので、直営による実施が妥当であると考えています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>法定受託事務であるため、成果についての評価はなじみません。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>法定受託事務であるため、来年度以降も継続します。</p>
備考	

投資的

001120

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1 / 2]

事業名	道路橋梁維持事業 維持補修事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	411001999 道路・街路・橋梁 全般		
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民及び道路利用者の安全で快適な交通環境を確保すると共に、緊急時における即応体制の充実を図ります。		
	対象	市民 道路利用者		
	内容	道路・橋梁及び道路附属施設の修繕工事、保守点検、資機材の購入、街路灯等施設の公共料金、街路樹の剪定・伐採、道路の除草・清掃等、道路に関する日常的な維持管理を行います。 (平成30年度から平成31年度へ一部を明許繰越し実施します。)		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	平成24年度 (2012 年度) ~ 年度 (年度)	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	関連団体			
	整備概要			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		545,550 (1,645,118)	419,276 (1,372,782)	441,887 (1,551,958)	447,183 (1,428,580)	523,092 (1,732,546)	554,689 (1,628,786)
細事業費内訳	工事費	78,000	69,908	67,889	45,969	120,535	90,107
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	257,257	155,934	187,747	209,841	217,258	251,520
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	210,293	193,433	186,251	191,374	185,298	213,060
	人件費	40,110	42,600	41,100	44,622	42,178	40,110
	公債費	1,059,458	910,906	1,068,971	936,775	1,167,276	1,033,987
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	3,600	0
	その他	900	1,188	1,000	1,000	922	900
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	544,650 (1,644,218)	418,088 (1,371,594)	440,887 (1,550,958)	446,183 (1,427,580)	518,570 (1,728,024)	553,789 (1,627,886)
補助金	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等	道路占用料					

事業名	道路橋梁維持事業 維持補修事業					
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	横ばい						
指標	単位						
	出典:						
指標	単位						
	出典:						

事業の効果	市民及び道路利用者の安全・安心で、且つ快適な交通環境を確保しました。
-------	------------------------------------

令和元年度の 実施内容	道路・橋梁及び道路附属施設の修繕工事、保守点検、街路樹の剪定等管理、道路の除草・清掃等、道路等に関する日常的な維持管理を行いました。
----------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p> <p>-</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持している方向で検討を進めます。</p>
備考	

事業名	道路橋梁維持事業 道路側溝清掃維持管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民に対する安心・安全な街づくりのために、集中豪雨による浸水被害の対応及び軽減を目指します。		
	対象	市民		
	内容	公共側溝施設を人力及び特殊車両等により清掃を実施し、常に良好な状態で維持管理します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		3,503 (50,899)	2,567 (52,805)	2,522 (53,002)	2,621 (53,327)	2,911 (54,243)	2,874 (50,270)
細事業費内訳	需用費	642	483	499	600	717	821
	委託料	1	809	760	956	742	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	2,860	1,275	1,263	1,065	1,452	2,053
	人件費	47,396	50,238	50,480	50,706	51,332	47,396
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	3,503 (50,899)	2,567 (52,805)	2,522 (53,002)	2,621 (53,327)	2,911 (54,243)	2,874 (50,270)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	道路橋梁維持事業 道路側溝清掃維持管理	
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	側溝清掃延長	単位	60,000	58,709	62,444	63,615	52,115	51,448
		上向き						
	出典: 管理年報	m						
		単位						
	出典:							
		単位						
出典:								

事業の効果	集中豪雨による浸水被害の軽減しました。
-------	---------------------

令和元年度の実施内容	公共側溝施設の維持管理を行いました。
------------	--------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>集中豪雨などによる道路冠水の軽減を図ります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>手法の見直し等は必要です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>直営ならでのきめ細かな市民サービスが来ています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>民間活力の導入も視野に入れた運営方法を模索します。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>運営方法の検討を行います。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>事業自体はこのまま継続させる必要があるが、手法等の検討が必要です。</p>
備考	

非投資的

033562

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1/2]

事業名	道路橋梁維持事業 維持補修事業（維持修繕課）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民及び道路利用者の安全で快適な交通環境を確保すると共に、緊急時における即応体制の充実を図ります。		
	対象	市民 道路利用者		
	内容	道路の日常的な維持管理に要する資機材の購入や道路の清掃等、日常的な維持管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		86,624 (202,058)	69,097 (160,057)	76,612 (185,912)	75,752 (192,662)	78,636 (200,616)	84,904 (200,338)
細事業費内訳	需用費	4,264	0	0	0	2,438	3,216
	委託料	37,984	0	0	0	33,784	37,552
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	20,000	0	0	0	17,378	20,000
	賃金	2,550	0	0	0	1,891	1,792
	その他	21,826	0	0	0	23,146	22,344
	人件費	115,434	90,960	109,300	116,910	121,980	115,434
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	104	197	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	86,624 (202,058)	68,993 (159,953)	76,415 (185,715)	75,752 (192,662)	78,636 (200,616)	84,904 (200,338)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	道路橋梁維持事業 維持補修事業（維持修繕課）					
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	出典： 横ばい	単位	0				
	出典：	単位					
	出典：	単位					

事業の効果	市民及び道路利用者の安全・安心で、且つ快適な交通環境が確保されます。
-------	------------------------------------

令和元年度の 実施内容	道路の日常的な維持管理に要する資機材の購入や、道路の清掃等、日常的な維持管理を行いました。
----------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。これ以上コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。</p>
備考	

事業名	交通安全整備事業 歩道改良整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課	431000 基盤管理課 431500 基盤保全課		

事業の概要	目的	歩道の「狭い」「勾配がきつい」「段差・凹凸がある」等の問題に対処し、安全で快適な歩行空間を形成します。		
	対象	市民		
	内容	「歩道改良実施計画（改訂版）」に基づき、市内の主要な道路において計画的、効率的に歩道改良整備を実施します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年度	平成07年度（1995年度）～ 令和07年度（2025年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備概要	歩道改良整備		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	道路法・道路構造令・高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律・移動等 大阪府福祉のまちづくり条例 豊中市市道の構造の技術的基準を定める条例及び同施行規則・豊中市移動等円滑化のた
	協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		144,000 (152,610)	174,101 (188,063)	111,910 (129,030)	63,219 (68,241)	63,508 (69,166)	130,547 (139,157)
細事業費内訳	工事費	144,000	157,407	101,902	63,219	63,508	130,547
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	16,695	10,007	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	8,610	13,962	17,120	5,022	5,658	8,610
公債費		0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	29,150	45,100	21,450	1,100	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	103,300	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	11,550 (20,160)	129,001 (142,963)	90,460 (107,580)	62,119 (67,141)	63,508 (69,166)	130,547 (139,157)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	交通安全整備事業 歩道改良整備事業					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01								
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位											
	出典:	上向き	単位												
	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位											
出典:		単位													
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位												
出典:		単位													

事業の効果	だれもが気軽に出かけ、社会参加することができるよう、歩行空間のバリアフリー化を推進しました。
-------	--

令和元年度の実施内容	東豊中線(3工区)の整備工事を実施しました。 曾根箕面線(1-1工区)の整備工事を実施しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	改良工事（東豊中線）	改良工事（東豊中線）	改良工事（曾根箕面線）	改良工事（曾根箕面線）

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>安全で安心して移動できる総合的なみちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。</p>
--------	---

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業は計画的、効率的に進捗しており費用対効果は高いですが、整備年度の予定に遅れが生じています。</p>
--------	--

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	-

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果が出ています。</p>
-------	---

総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>「歩道改良実施計画」に基づき事業を十分に効率的に実施していますが、整備年度スケジュールに遅れが生じているため計画の見直しを実施します。</p>
----------------	--

備考	
----	--

事業名	交通安全整備事業 住居地区バリアフリー整備事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課			
関連部局・課	431000 基盤管理課 431500 基盤保全課			

事業の概要	目的	市全域のバリアフリー化を図るため、住居地区のバリアフリー整備を進め、だれもが安全で便利に移動できるようにします。			
	対象	市民			
	内容	生活道路等のバリアフリー整備を計画的かつ効果的に実施するため、地区単位で市民意見を反映しながら計画、設計、工事を順次進めます。中学校校区程度の単位で地区を設定し平成32年度（2020年度）までに全ての地区の事業を完了する予定です。			
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務
	事業期間	複数年度	平成23年度（2011年度）～ 令和02年度（2020年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				
	整備場所				
	整備概要	道路のバリアフリー化整備			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路法・道路構造令・高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律・移動等
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府福祉のまちづくり条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市市道の構造の技術的基準を定める条例及び同施行規則・豊中市移動等円滑化のた
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		設計 工事	検討 設計 工事	検討 設計 工事	検討 設計 工事	検討 設計 工事	設計 工事 検討
事業費総額		48,000	36,054	47,450	16,565	36,793	39,156
○内は人件費、公債費を含む		(62,104)	(42,918)	(52,410)	(24,584)	(47,863)	(53,260)
細事業費内訳	工事費	38,000	30,657	41,329	9,543	28,642	33,183
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	10,000	5,397	6,120	7,022	8,152	5,973
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	14,104	6,864	4,960	8,019	11,070	14,104
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	7,150	6,647	5,500	0	1,364	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	40,850	29,407	41,950	16,565	35,429	39,156
○内は人件費、公債費を含む		(54,954)	(36,271)	(46,910)	(24,584)	(46,499)	(53,260)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	交通安全整備事業 住居地区バリアフリー整備事業	
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	だれもが気軽に出かけ、社会参加することができるよう、市全域のバリアフリー化を推進しました。
-------	---

令和元年度の 実施内容	事業計画（大池・螢池・桜井谷・刀根山・桜井谷東小学校区）に基づき設計を実施しました。 事業計画（上野・少路・野畑・東豊台・北緑丘小学校区）に基づく設計により工事を実施しました。 本事業開始からこれまでの整備工事実施状況について事後調査を行い未整備箇所の抽出を実施しました。
----------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		調査検討業務委託	調査検討業務委託 詳細設計委託 整備工事（上野小学校区外） 整備工事（少路小学校区外）	調査検討業務委託 詳細設計委託 整備工事（上野小学校区外） 整備工事（少路小学校区外）

A. 必要性	●高 ○中 ○低 安全で安心して移動できる総合的なみちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業は計画的、効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 -
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果が出ています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 施策を推進するためには事業の継続が必要です。
備考	

事業名	交通安全整備事業 自転車通行空間整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課	430100 交通政策課 431000 基盤管理課 431500 基盤保全課		

事業の概要	目的	近年、自転車利用者の増大に対応する安全対策、自動車から自転車への利用を促進する環境対策に対するニーズが高まっていることから、既存ストックを有効活用する形での、安全で快適な自転車通行空間を整備します。				
	対象	市民				
	内容	豊中市自転車ネットワーク計画に基づき、自転車通行空間の整備を進めます。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	複数年度	平成26年度（2014年度）～ 令和05年度（2023年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	市内全域				
	整備概要	自転車通行空間の整備				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路法/道路交通法・施行令/自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府自転車通行空間法定外表示実施要領
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第2次豊中市道路整備計画/豊中市市道の構造の技術的基準を定める条例・同施行規則/
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		24,000 (33,512)	38,602 (45,232)	48,705 (52,865)	4,784 (11,993)	14,535 (19,455)	18,344 (27,856)
細事業費内訳	工事費	18,000	34,187	43,420	0	8,775	14,163
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	6,000	4,415	5,284	4,784	5,760	4,182
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	9,512	6,630	4,160	7,209	4,920	9,512
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	6,600	13,750	14,575	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他の	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	17,400 (26,912)	24,852 (31,482)	34,130 (38,290)	4,784 (11,993)	14,535 (19,455)	18,344 (27,856)
補助金	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等	国土交通省 社会資本整備総合交付金 5.5/10					

事業名	交通安全整備事業 自転車通行空間整備事業					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	出典： 上向き	単位					
	出典：	単位					
	出典：	単位					

事業の効果	自転車通行空間を整備することにより、全ての道路利用者が安全で快適に利用できる道路環境を創出しました。
-------	--

令和元年度の 実施内容	自転車ネットワーク計画に基づき、野田小曾根線、阪急西側庄内線の自転車通行空間の整備工事を実施しました。
----------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				整備工事（野田小曾根線） 整備工事（阪急西側庄内線）

A. 必要性	●高 ○中 ○低 マイカーに頼らなくても移動できる交通体系の整備を実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業を十分に効率的に実施していますが、各年度の整備予定延長に達していません。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果が出ています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 「自転車ネットワーク計画」に基づき事業を十分に効率的に実施していますが、各年度の整備延長の向上を推進します。
備考	

事業名	各種手数料収納業務 各種手数料収納業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課		
関連部局・課	430500 基盤整備課 431000 基盤管理課		

事業の概要	目的	都市基盤部内各課が所管する事務に要する、各種手数料の収納事務を行います。		
	対象	その他 市民、事業者		
	内容	都市基盤部内各課所管の各手数料の収納事務を一括して執り行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		16 (6,166)	4 (4,594)	1 (6,001)	3 (6,078)	14 (6,164)	15 (6,165)
細事業費内訳	需用費	16	4	1	3	14	15
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	6,150	4,590	6,000	6,075	6,150	6,150
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	16 (6,166)	4 (4,594)	1 (6,001)	3 (6,078)	14 (6,164)	15 (6,165)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	各種手数料収納業務 各種手数料収納業務
所管部局・課	430100 都市基盤部・交通政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	出典: <input type="text"/> 横ばい <input type="text"/> 単位	0					
	出典: <input type="text"/> 単位						
	出典: <input type="text"/> 単位						

事業の効果	部内の収納事務を一元化することにより、事務の効率化が図れています。
-------	-----------------------------------

令和元年度の実施内容	都市基盤部内各課所管の各手数料の収納事務を一括して執り行いました。
------------	-----------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	収納事務を実施	収納事務を実施	収納事務を実施	収納事務を実施

A. 必要性	○高 ●中 ○低
	部内にある同類の事務の効率化を図るため必要であると考えています。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
	部内にある同類の事務の効率化を図ることができます。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 事務量の観点から、部内の収納事務単体での委託化では効果が小さいため、直営の実施で妥当と考えています。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	部内各種手数料収納事務の一元化により、事務の効率化が図れています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 部内のみならず、庁内にある同類の収納業務を一箇所にまとめることにより組織のスリム化が期待できますが、担当課と収納事務を執り行う課が離れすぎると市民サービスの低下にも繋がるので慎重な検討が必要と考えます。
備考	

投資的

001306

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画	03 - 01 - 03
基本政策	24, 02

[1 / 2]

事業名	街路事業 穂積菰江線整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	庄内地域における居住環境の向上を図ることを目的として着手しました。震災後は、庄内地域の「防災ライン」と位置付け、事業区間を拡大し、災害に強いまちづくりを目指します。		
	対象	市民		
	内容	府道西宮豊中線から都市計画道路神崎刀根山線までの区間で新設及び拡幅による街路整備を行い、都市機能の向上を図ります。平成32年度（2020年度）の事業完了を目標としています。 起終点：府道西宮豊中線から都市計画道路神崎刀根山線 延長：2,036m 標準幅員：16m（車道7m＋歩道4.5m×2）		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年度	昭和57年度（1982年度）～ 令和03年度（2021年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備概要	道路整備		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路法・道路構造令
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市計画マスタープラン 第2次豊中市道路整備計画、豊中市市道の構造の技術
	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		委託/工事/用地	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		723,680 (732,864)	44,511 (53,559)	41,437 (43,757)	353,429 (360,314)	846,641 (850,659)	725,881 (735,065)
細事業費内訳	工事費	90,000	0	0	47,310	0	88,815
	用地費	103,790	0	0	92,515	319,445	103,792
	委託料	1,400	44,116	41,437	34,818	512	3,681
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	528,490	395	0	178,785	526,684	529,595
	人件費	9,184	9,048	2,320	6,885	4,018	9,184
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	364,694	0	0	129,958	429,935	364,694
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	323,000	0	0	0	374,000	268,500
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	35,986 (45,170)	44,511 (53,559)	41,437 (43,757)	223,471 (230,356)	42,706 (46,724)	92,687 (101,871)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	街路事業 穂積菰江線整備事業					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:	横ばい					
	単位						
出典:							
単位							
出典:							

事業の効果	防災ラインの整備により、庄内地域の居住環境の向上を図ると共に、災害に強いまちづくりを推進しました。
-------	---

令和元年度の 実施内容	整備工事と植栽工事及び照明工事を実施しました。 整備事業に伴う家屋調査（事後）を実施しました。 公共用地先行取得事業から用地の買戻しを実施しました。
----------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		改良工事	改良工事 詳細工事 照明工事	改良工事 植栽工事 照明工事 家屋調査委託 不動産鑑定委託 先行取得用地の買戻し 電気設備の移転補償

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>安全で安心して移動できる総合的なみちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。</p>
--------	---

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業は計画的、効率的に実施しています。</p>
--------	--

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	-

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目標に対し、十分な成果が出ています。</p>
-------	---

総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>事業計画とおり、取り組みます。</p>
----------------	--

備考	
----	--

事業名	街路事業 神崎刀根山線整備事業	実施計画掲載区	分	非掲載	継続
施設コード					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課				
関連部局・課					

事業の概要	目的	既に完成している以北の区間と合わせて、幹線道路網を形成するとともに、府道庄本牛立線並びに菰江交差点の混雑緩和と庄内南部地区の市街化の発展を図るものです。				
	対象	市民				
	内容	市道阪急西側南線から市道三国第7号線までの区間の拡幅整備並びに菰江交差点の改良を行い、都市交通の混雑緩和を図ります。 起終点：市道阪急西側南線から市道三国第7号線 幅員：18～31m 標準幅員：18m（車道13m＋歩道2.5m×2） 菰江交差点 1箇所				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	複数年度	昭和41年度（1966年度）～令和06年度（2024年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所					
	整備概要	道路整備、交差点改良				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市計画法 道路法・道路構造令
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市計画マスタープラン、第2次豊中市道路整備計画、豊中市市道の構造の技術
	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		委託/補償	実施	実施	→	実施	実施
事業費総額		13,000	6,150	9,238	0	1,779	3,969
○内は人件費、公債費を含む		(15,542)	(10,674)	(14,918)	(1,620)	(2,927)	(6,511)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	2,000	0	0	0	0	0
	委託料	11,000	6,150	9,238	0	1,779	3,969
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	2,542	4,524	5,680	1,620	1,148	2,542
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	13,000	6,150	9,238	0	1,779	3,969
○内は人件費、公債費を含む		(15,542)	(10,674)	(14,918)	(1,620)	(2,927)	(6,511)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	街路事業 神崎刀根山線整備事業					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01								
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位											
	出典:	上向き	単位												
	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位											
出典:		単位													
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位												
出典:		単位													

事業の効果	庄内地区における幹線道路を整備することで、交通の安全対策と混雑緩和を図り、庄内南部地区のまちづくりを推進しました。
-------	---

令和元年度の実施内容	用地測量と用地買収は、土地所有者との交渉に不測の時間を要したことにより実施しませんでした。菰江交差点の修正設計は、国道取付け部を2車線から3車線にする整備計画（案）で交通管理者と協議を行いました。が、整備効果を定量的に把握する必要が生じ、設計は実施せず交通シミュレーションを実施しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>安全で安心して移動できる総合的なまちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業は計画的、効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>実施方法</p> <p>-</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目標に対し、十分な成果が出ています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も目的に向かって取り組みます。</p>
備考	

事業名	街路事業 街路用地管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	先行取得用地の適切な管理を行うことで周辺居住環境の向上を図り、都市計画道路明示により適正な土地利用を促進します。		
	対象	市民		
	内容	先行取得用地の管理工事、一時使用承認等の管理業務、並びに都市計画道路明示を行うと共に、事業着手が当面見込めない道路予定地等を駐車場用地として民間事業者の使用許可を与え、歳入の増加を図ります。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所			
整備概要				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路法・道路構造令
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		7,000	10,353	653	7,747	5,005	4,319
○内は人件費、公債費を含む		(15,610)	(16,905)	(4,173)	(11,392)	(7,875)	(12,929)
細事業費内訳	工事費	1,000	0	0	7,039	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	6,000	10,353	653	707	5,005	4,319
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	8,610	6,552	3,520	3,645	2,870	8,610
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,000	10,353	653	7,747	5,005	4,319
○内は人件費、公債費を含む		(15,610)	(16,905)	(4,173)	(11,392)	(7,875)	(12,929)
補助金等	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	街路事業 街路用地管理					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01								
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位											
	出典:	上向き	単位												
	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位											
出典:		単位													
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位												
出典:		単位													

事業の効果	<p>先行取得用地の適切な管理により周辺居住環境の向上とともに、都市計画道路明示による適正な土地利用を促進しました。</p>
-------	--

令和元年度の 実施内容	<p>都市計画道路明示、道路用地測量を実施しました。</p>
----------------	--------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	道路明示測量	道路明示測量	道路明示測量 用地測量委託	道路明示測量 用地測量委託

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>安全で安心して移動できる総合的なみちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。</p>
--------	---

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業は計画的、効率的に実施しています。</p>
--------	--

C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>-</p>

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果が出ています。</p>
-------	---

総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も恒常的に取組んでいきます。</p>
----------------	---

備考	
----	--

事業名	道路整備関連事務 土木工事積算システムの運用	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課	233000 公園みどり推進課 431500 基盤保全課 432000 維持修繕課 530500 技術部		

事業の概要	目的	土木工事積算システムを管理・運営することにより、設計・積算業務の効率化を図ります。		
	対象	内部		
	内容	豊中市における土木工事及び測量・調査・設計業務委託の発注手続きに必要な設計書を作成するにあたり、土木工事積算システムを利用して設計書の作成を行っており、その積算の根拠となる大阪府からの通知単価や積算基準の改訂、建設物価等の資料や見積金額の入力作業、日常的なセキュリティー業務等、土木工事積算システムの管理・運営を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成15年度（2003年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,011 (12,457)	1,931 (10,823)	1,941 (12,501)	1,884 (12,738)	2,556 (12,232)	3,948 (12,394)
細事業費内訳	需用費	337	367	377	320	290	220
	委託料	402	0	0	0	133	405
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	3,272	1,564	1,564	1,564	2,133	3,323
	人件費	8,446	8,892	10,560	10,854	9,676	8,446
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,633	0	0	0	544	1,634
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,378 (10,824)	1,931 (10,823)	1,941 (12,501)	1,884 (12,738)	2,012 (11,688)	2,314 (10,760)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	道路整備関連事務 土木工事積算システムの運用					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01																
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位									0										
	出典:	上向き	単位																				
				0																			
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位																				
出典:		単位																					
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位																				
出典:		単位																					

事業の効果	設計・積算業務の効率化を図りました。
-------	--------------------

令和元年度の 実施内容	市の事業部局の設計・積算業務の効率化を図るため、土木工事積算システムの管理運用を実施しました。
----------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	設計単価の改訂	積算基準の改訂	年度内設計単価の見直し	年度内設計単価の見直し

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業の早期発注、積算の錯誤を防止するため、積算システムの運用は必要不可欠な事業です。</p>
--------	---

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効率的に実施しています。</p>
--------	-------------------------------------

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果が出ています。</p>
-------	---

総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持して取り組みます。</p>
----------------	---

備考	
----	--

投資的

001270

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1 / 2]

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路橋長寿命化事業	実施計画掲載区	非掲載分	継続
施設コード				
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課			
関連部局・課	430100 交通政策課 430500 基盤整備課			

事業の概要	目的	従前の損傷が激しくなってから修繕を行う「事後保全型維持管理」から、定期的に点検を行い軽微な段階で早期対策を行う「予防保全型維持管理」へと政策転換を図ることにより、橋梁の長寿命化及びライフサイクルコストの縮減を図ると共に、道路網の安全性・信頼性を確保します。			
	対象	市民 道路橋及び道路利用者			
	内容	定期点検を実施するとともに、この結果を踏まえて策定した「豊中市道路橋長寿命化修繕計画」の修繕優先度に基づき、順次修繕及び補強工事を実施します。			
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務
	事業期間	複数年度	平成20年度（2008年度）～ 令和07年度（2025年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				
	整備場所	市内道路橋			
整備概要	健全度評価、橋梁の特性及び第三者被害等を考慮したうえ、補修優先順位を設定し、修繕計画対象橋梁170橋のうち、平成37年度までに40橋の修繕工事を実施します。また、5年毎に橋梁点検を実施し、必要に応じて修繕計画の見直しを行います。				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	
事業費総額 ○内は人件費、公債費を含む		179,000 (192,284)	137,452 (152,272)	148,379 (158,779)	250,123 (259,600)	10,609 (18,317)	162,334 (175,618)
細事業費内訳	工事費	65,000	87,055	123,546	177,473	4,765	31,154
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	101,000	49,256	24,833	38,399	5,844	129,542
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	13,000	1,140	0	34,251	0	1,637
	人件費	13,284	14,820	10,400	9,477	7,708	13,284
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	50,050	43,936	4,400	8,228	0	46,116
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	21,814	0	0
	一般財源 ○内は人件費、公債費を含む	128,950 (142,234)	93,516 (108,336)	143,979 (154,379)	220,081 (229,558)	10,609 (18,317)	116,218 (129,502)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	防災・安全交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路橋長寿命化事業
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	年間修繕橋梁数	3	2	2	1	1	2
	上向き						
	出典: 豊中市道路橋長寿命化修繕計画	橋					
	累計修繕橋梁数	14	6	8	9	10	12
	上向き						
	出典: 豊中市道路橋長寿命化修繕計画	橋					
	出典:						

事業の効果	道路橋の長寿命化を実施することにより、修繕及び架替えに係る必要予算の平準化並びにライフサイクルコストの縮減を図りました。
-------	--

令和元年度の 実施内容	赤塚橋の修繕工事について、工事中の交通処理に課題が判明し工法見直しのため修正設計を実施しました。また、こくせ橋の修繕設計について、新たな法定点検の基準に準じて修正を実施しました。 無名橋1037・1041の修繕工事を実施しました。 2回目の点検調査を行い、長寿命化修繕計画の見直しを実施しました。
----------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	計画策定業務委託 修正設計委託（赤塚橋） 電気設備移転補償	計画策定業務委託 修正設計委託（赤塚橋） 改修工事	計画策定業務委託 点検調査委託 修正設計委託（赤塚橋） 修正設計委託（こくせ橋） 塗装塗替方法検討委託 改修工事	計画策定業務委託 点検調査委託 修正設計委託（赤塚橋） 修正設計委託（こくせ橋） 塗装塗替方法検討委託 改修工事 電気設備移転補償

A. 必要性	●高 ○中 ○低 安全で安心して移動できる総合的なみちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業は計画的、効率敵に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 実施方法 -
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果がでています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。
備考	

事業名	道路橋梁新設改良事業 横断歩道橋改修事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	通学路として利用する学童を含めた利用者に対する安全確保及び歩道橋の下を通行する自動車交通に対する第三者被害を未然に防止します。		
	対象	市民 横断歩道橋及び道路利用者		
	内容	定期点検を実施するとともに、この結果を踏まえて策定した「豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画」の修繕優先度に基づき、市内15橋の横断歩道橋の内、13橋の修繕工事と2橋の撤去工事を実施します。平成31年度執行の予定はありません。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年度	平成19年度（2007年度）～ 令和07年度（2025年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	市内横断歩道橋		
整備概要	第三者被害を未然に防止するため、橋脚の補修・補強を優先的に実施すると共に、塗膜劣化・腐食に伴うLCCを考慮した塗替え塗装及び橋面舗装・手摺等の補修を実施します。			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		0 (0)	25,137 (32,547)	46,009 (54,409)	81,797 (92,732)	0 (0)	0 (0)
細事業費内訳	工事費	0	8,070	36,191	73,520	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	12,639	9,818	8,277	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	4,428	0	0	0	0
	人件費	0	7,410	8,400	10,935	0	0
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	3,850	4,400	18,854	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	10,000	10,000	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (0)	11,287 (18,697)	31,609 (40,009)	62,943 (73,878)	0 (0)	0 (0)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	防災・安全交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	道路橋梁新設改良事業 横断歩道橋改修事業
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	年間修繕橋梁数	単位 横ばい	1	1	1	2	0
	出典: 豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画						
	累計修繕橋梁数	単位 上向き	10	6	7	9	9
	出典: 豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画						
		単位					
	出典:						

事業の効果	利用者に対する安心・安全な通行が確保され、施設の腐食等による塗装片等の落下並びに地震時の被災による道路交通の分断等、歩道橋の下を通行する自動車交通等に対する第三者被害が未然に防止されると共に、横断歩道橋の長寿命化が図られ、従来の事後的な維持管理と比較し、コスト縮減に繋がりました。
-------	--

令和元年度の実施内容				
実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	●高 ○中 ○低 施策の推進において、不可欠な事業です。				
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。				
C. 運営方法	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。</td> </tr> <tr> <td>実施方法</td> <td>-</td> </tr> </table>	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。	実施方法	-
実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。				
実施方法	-				
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果がでています。				
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。				
備考	平成27年度高川歩道橋については、事業の一部を次年度に繰越しました。				

事業名	道路橋梁新設改良事業 千里地区歩路橋改修事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課	430500 基盤整備課		

事業の概要	目的	歩路橋利用者の安全且つ円滑な通行の確保及び地震等の被災による道路交通分断等の未然防止を図ります。		
	対象	市民 歩路橋及び道路利用者		
	内容	定期点検を実施するとともに、この結果を踏まえて策定した「豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」の修繕優先度に基づき、順次修繕及び補強工事を実施します。平成31年度は計画がありません。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年	平成20年度（2008年度）～ 令和08年度（2026年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	千里地区内歩路橋		
整備概要	第三者被害を未然に防止するため、橋脚・床版の補修・補強を優先的に実施すると共に、塗膜劣化・腐食に伴うライフサイクルコストを考慮した塗替え塗装及び橋面舗装・高欄等の補修を実施します。			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	
事業費総額		0	24,692	62,497	6,870	151,871	0
○内は人件費、公債費を含む		(0)	(33,662)	(70,497)	(9,300)	(159,005)	(0)
細事業費内訳	工事費	0	17,922	29,874	0	151,871	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	6,771	32,624	6,870	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	0	8,970	8,000	2,430	7,134	0
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	7,150	2,200	0	24,117	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	90,100	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	17,542	60,297	6,870	37,654	0
○内は人件費、公債費を含む		(0)	(26,512)	(68,297)	(9,300)	(44,788)	(0)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	防災・安全交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	道路橋梁新設改良事業 千里地区歩路橋改修事業
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	年間修繕橋梁数	1	1	1	0	1	
	出典: 千里地区歩路橋長寿命化修繕計画						
	累計修繕橋梁数	12	8	9	9	10	
	出典: 千里地区歩路橋長寿命化修繕計画						
	出典:						

事業の効果	予防的な修繕を実施することにより、歩路橋利用者に対する安全性及び歩路橋の下を通行する自動車交通に対する安全性が確保されると共に、地震等の被災による道路交通の分断を未然に防止できます。また、歩路橋の長寿命化が図られ、従来の事後的な維持管理と比較し、コスト縮減に繋がりました。
-------	--

令和元年度の実施内容				
実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p> <p>実施方法</p> <p>-</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。</p>
備考	平成24年度3月補正案件で計上した「防災・安全社会資本整備交付金」を活用した事業については、全額平成25年度への繰越事業となります。

投資的

001277

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1 / 2]

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路・橋梁小改良	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課	430500 基盤整備課		

事業の概要	目的	道路利用者に対する、安全且つ円滑な通行の確保を図ります。		
	対象	市民 道路利用者		
	内容	道路橋梁及び道路に関連する水路構造物の小規模改良工事、各種業務委託、工事に伴う用地取得や物件補償、バス停ベンチ設置に対する補助等を実施します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備概要	市内道路及び橋梁 市内一円の小規模な道路橋梁の新設改良工事、設計委託等を行い、交通安全の確保に努めます。		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 ○内は人件費、公債費を含む		83,600 (92,702)	54,602 (60,452)	86,164 (97,364)	74,002 (86,314)	25,139 (35,881)	36,737 (45,839)
細事業費内訳	工事費	65,000	46,770	48,914	58,249	17,799	33,107
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	18,000	7,182	36,196	15,454	7,340	3,630
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	600	650	1,053	299	0	0
	人件費	9,102	5,850	11,200	12,312	10,742	9,102
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 ○内は人件費、公債費を含む	83,600 (92,702)	54,602 (60,452)	86,164 (97,364)	74,002 (86,314)	25,139 (35,881)	36,737 (45,839)
補助金 補助率・補助額等	所轄官庁等 制度の名称等						

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路・橋梁小改良
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	歩行者及び自動車交通に対し、移動に際しての利便性及び安全性の向上が図られました。
-------	--

令和元年度の 実施内容	道路橋梁の小規模な設計・工事等を実施しました。 千里川右岸1号線整備工事 L=111.6m W=4.0~4.8m：千里川沿いの道路擁壁を整備しました。 原田神崎川線（赤穂橋交差点）詳細設計委託 1式
----------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		委託／原田神崎川線（赤穂橋交差点）詳細設計委託	工事／千里川右岸1号線整備工事	

A. 必要性	●高 ○中 ○低 施策の推進において、不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。
	実施方法 -
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果がでています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。
備考	

投資的

001303

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1 / 2]

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路・橋梁小改良	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	道路、橋梁の小規模な新設・改良を行い、交通の円滑性及び安全性の向上を図ります。		
	対象	市民		
	内容	道路橋梁の小規模な新設改良工事の測量調査・設計・施工、並びに工事実施に伴う用地取得、物件補償等を行います。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備概要			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路法・道路構造令
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 ○内は人件費、公債費を含む		44,100 (48,528)	81,562 (93,028)	88,515 (102,515)	15,982 (17,926)	6,522 (8,900)	47,784 (52,212)
細事業費内訳	工事費	30,600	36,913	73,698	4,672	3,766	42,048
	用地費	1,000	0	37	0	0	0
	委託料	11,500	44,648	14,780	11,310	2,756	5,736
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,000	0	0	0	0	0
	人件費	4,428	11,466	14,000	1,944	2,378	4,428
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他の	0	0	0	0	0	0
一般財源 ○内は人件費、公債費を含む	44,100 (48,528)	81,562 (93,028)	88,515 (102,515)	15,982 (17,926)	6,522 (8,900)	47,784 (52,212)	
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路・橋梁小改良	
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01																
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位								0											
	出典:	上向き	単位																				
			0																				
出典:																							
出典:																							

事業の効果	交通の円滑性及び安全性の向上を図りました。
-------	-----------------------

令和元年度の実施内容	道路橋梁の小規模な新設改良工事の測量調査・設計・施工を実施しました。
------------	------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	復元測量委託 調査業務委託	復元測量委託 管理工事 整備工事	復元測量委託 管理工事 整備工事	復元測量委託 管理工事 整備工事

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進においては必要不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>改良工事等を適正に行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果が出ています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持します。</p>
備考	

事業名	道路橋梁新設改良事業 細街路整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課	400000 都市計画推進部		

事業の概要	目的	秩序ある良好な市街地を形成し、生活環境の向上と災害の防止を図ります。		
	対象	市民 事業者		
	内容	建築確認や開発行為などにおいて、細街路計画路線の後退指導や建築基準法に定める基準以上の後退用地に助成金を交付する事務手続を行っています。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	昭和48年度（1973年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備概要			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	生活圏道路整備要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 ○内は人件費、公債費を含む		27,000 (31,592)	6,245 (10,145)	3,029 (6,709)	8,208 (11,934)	0 (6,232)	19,237 (23,829)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	13,000	0	0	0	0	19,237
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	14,000	6,245	3,029	8,208	0	0
	人件費	4,592	3,900	3,680	3,726	6,232	4,592
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他の	0	0	0	0	0	0
一般財源 ○内は人件費、公債費を含む	27,000 (31,592)	6,245 (10,145)	3,029 (6,709)	8,208 (11,934)	0 (6,232)	19,237 (23,829)	
補助金	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	道路橋梁新設改良事業 細街路整備事業
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	助成件数	単位	6	2	1	1	0
	出典: 出典:	横ばい 件					
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	秩序ある良好な市街地を形成し、生活環境の向上と災害防止を図ります。
-------	-----------------------------------

令和元年度の実施内容	建築確認や開発行為などにおいて、細街路計画路線の後退指導等を適切に実施するため、計画路線の区域の確定を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	細街路助成業務	細街路助成業務	細街路助成業務	細街路助成業務

A. 必要性	○高 ●中 ○低
	細街路は都市計画道路を補完し、道路のネットワークの形成や円滑で安全な交通に寄与していますが、企業立地促進計画と調整を図り、大幅に整備計画を見直す事業です。
B. 効率性	○高 ○中 ●低
	都市計画法に基づく民間開発に伴う行政指導による、民間協力を依存する事業であるため、計画的かつ効率的に有効な事業が実施できていません。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ○妥当 ●要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低
	地元説明等を行い豊中市細街路整備計画を策定するとともに、豊中市土地利用の調整に関する条例施行規則を改正し、建築行為等に係る計画の届出時における助言又は事項に位置付けました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 豊中市企業立地促進計画や豊中市庄内・豊南町地区住環境整備計画と調整を図りながら、事前協議制度を活用し、細街路整備の推進に向け、取り組んでいきます。
備考	

投資的

027358

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1/2]

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路・橋梁小改良	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	411015025 その他水路		
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	老朽化した水路施設を改良することにより、市民の良好な生活空間を確保します。		
	対象	市民		
	内容	道路に関連する水路構造物の改良工事を実施します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	市内の水路敷		
	整備概要	市内一円の水路改良工事を行い、良好な生活空間を確保します。		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	
事業費総額		0	8,640	14,935	16,579	51,538	0
○内は人件費、公債費を含む		(0)	(9,888)	(16,935)	(23,968)	(59,738)	(0)
細事業費内訳	工事費	0	8,640	14,935	16,579	49,993	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	1,544	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	0	1,248	2,000	7,389	8,200	0
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	8,640	14,935	16,579	51,538	0
○内は人件費、公債費を含む		(0)	(9,888)	(16,935)	(23,968)	(59,738)	(0)
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路・橋梁小改良
所管部局・課	432000 都市基盤部・維持修繕課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	不良状態の水路の改良による、良好な機能保持を図ります。
-------	-----------------------------

令和元年度の 実施内容	改良工事を実施しました。
----------------	--------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				<ul style="list-style-type: none"> ・工事設計・積算 ・入札・業者決定 ・工事着工

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>良好な機能保持が図れています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>現状のまま継続します。</p>
備考	平成27年度実施工事において、明許繰越を実施しました。（平成28年5月竣工）

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路・橋梁小改良	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	道路の円滑な通行と安全性の向上を図ります。		
	対象	市民		
	内容	道路区域の調査測量や境界確定、及び簡易な道路設計を行います。また、調査測量や境界確定に必要な基準点の改測を行います。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	単年度	平成25年度（2013年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所			
整備概要				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 ○内は人件費、公債費を含む		13,000 (17,674)	15,876 (22,116)	11,980 (19,740)	14,464 (23,617)	12,624 (16,478)	11,273 (15,947)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	13,000	15,876	11,980	14,464	12,624	11,273
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	4,674	6,240	7,760	9,153	3,854	4,674
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 ○内は人件費、公債費を含む	13,000 (17,674)	15,876 (22,116)	11,980 (19,740)	14,464 (23,617)	12,624 (16,478)	11,273 (15,947)	
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路・橋梁小改良					
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01																
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位								0											
	出典:	上向き	単位																				
			0																				
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位																				
出典:		単位																					
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位																				
出典:		単位																					

事業の効果	道路の円滑な通行と安全性の向上を図ります。
-------	-----------------------

令和元年度の実施内容	調査測量や境界確定に必要な基準点の改測を行いました。
------------	----------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	寄附道路等境界測量基準点の改測	寄附道路等境界測量基準点の改測	寄附道路等境界測量基準点の改測	寄附道路等境界測量基準点の改測

A. 必要性	○高 ●中 ○低 道路の管理に寄与しています。				
B. 効率性	○高 ●中 ○低 事業を効率的に実施していますが、コストの低減や手法の見直し等により、事業の効率化を徐々に高めることは可能です。				
C. 運営方法	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市が業務を実施しています。</td> </tr> </table>	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行	市が業務を実施しています。	
	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行			
市が業務を実施しています。					
	●妥当 ○要改善				
D. 成果	○高 ●中 ○低 目的に対し、成果は概ね出ています。				
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 引き続き、道路に関する測量及び調査業務を実施していきます。				
備考					

投資的

037236

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画	03 - 01 - 03
基本政策	26,02

[1 / 2]

事業名	道路橋梁新設改良事業 利倉橋整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	利倉橋は、昭和42年に架橋され、利倉西地区への連絡路として交通量が多いにも関わらず、幅員4.5mと狭隘であることから、車両の安全性及び円滑性が阻害されています。このため、この向上を図るべく現橋を架け替えます。		
	対象	市民		
	内容	(現況) L=111.1m、W=4.5m (計画) L=110.7m、W=10m 現橋位置で橋梁の架け替えを実施するが、工事期間中の車両通行を確保するため、仮設橋を新利倉歩道橋上流側に設置します。また、併せて兩岸交差点及び取り付け道路の整備を実施します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年度	平成26年度（2014年度）～ 令和03年度（2021年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	利倉西2丁目地内外		
	整備概要	橋梁架替、交差点改良、取付道路改良		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路法、道路構造令、河川法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市市道の構造の技術的基準等を定める条例及び施行規則、豊中市移動等円滑化のた
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		工事	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		317,100 (324,808)	41,107 (44,539)	1,545 (3,225)	292,177 (298,252)	322,744 (333,814)	305,337 (313,045)
細事業費内訳	工事費	3,000	0	0	291,200	202,840	3,000
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	11,600	41,107	1,545	0	20,677	14,384
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	302,500	0	0	977	99,228	287,953
	人件費	7,708	3,432	1,680	6,075	11,070	7,708
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	75,746	0	0	1,100	27,045	16,013
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	204,000	0	0	221,100	185,400	11,700
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	37,354 (45,062)	41,107 (44,539)	1,545 (3,225)	69,977 (76,052)	110,299 (121,369)	277,624 (285,332)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	道路橋梁新設改良事業 利倉橋整備事業
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01																
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>上向き</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	単位								上向き												
	出典:	単位																					
		上向き																					
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	単位																					
出典:	単位																						
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	単位																					
出典:	単位																						

事業の効果	地域住民の安全性と生活環境の向上
-------	------------------

令和元年度の実施内容	国への委託施工により、東側及び西側下部工工事を実施しました。 右岸側堤防道路の詳細設計を実施しました。 上部工工事（工場製作）を実施しました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	詳細設計委託 積算・技術支援等業務委託 国へ受託工事（東側下部工）	詳細設計委託 積算・技術支援等業務委託 警備業務委託 国へ受託工事（東側下部工）	詳細設計委託 警備業務委託 架替工事（上部工） 国へ受託工事（西側下部工）	詳細設計委託 架替工事（上部工） 国へ受託工事（西側下部工）

A. 必要性	●高 ○中 ○低 安全で安心して移動できる総合的なみちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業は計画的、効率敵に実施しています。
C. 運営方法	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 実施主体 実施方法 -
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果が出ています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 事業計画とおり、取り組みます。
備考	

事業名	道路橋梁新設改良事業 大阪音楽大学周辺整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	・地域との交流拠点として計画されている、「大阪音楽大学の野田新校舎建設」と併せ、そのコンセプトを活かした周辺道路の景観整備を進めることにより、一体的で良好な都市景観形成を図ります。 ・庄内駅から大阪音楽大学までの主要アクセス路等を選定し、大阪音楽大学及び地域の特色に配慮した景観整備を図ります。				
	対象	市民				
	内容	主要アクセス路等の景観整備 庄内駅から大阪音楽大学までの主要アクセス路について、大阪音楽大学及び地域の特色に配慮した景観整備を図ります。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	単年度	平成27年度（2015年度）～ 令和05年度（2023年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	野田町地内外				
	整備概要	周辺道路及び緑道の景観整備、アクセス路の景観整備				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路法、道路構造令
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市市道の構造の技術的基準等を定める条例及び施行規則、豊中市移動等円滑化のた
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		工事／委託	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		28,000	21,714	120,589	15,952	17,429	26,039
（内は人件費、公債費を含む）		(30,788)	(26,784)	(126,109)	(20,002)	(23,087)	(28,827)
細事業費内訳	工事費	28,000	19,032	13,990	15,952	17,429	26,039
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	2,683	2,927	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	103,672	0	0	0
	人件費	2,788	5,070	5,520	4,050	5,658	2,788
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	25,200	0	0	13,800	0	0
	その他	0	0	42,317	0	0	0
	一般財源	2,800	21,714	78,272	2,152	17,429	26,039
（内は人件費、公債費を含む）		(5,588)	(26,784)	(83,792)	(6,202)	(23,087)	(28,827)
補助金等	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	道路橋梁新設改良事業 大阪音楽大学周辺整備事業
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01																						
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位						出典:		単位					出典:		単位										
	出典:	上向き	単位																										
	出典:		単位																										
出典:		単位																											

事業の効果	地域住民の生活環境の向上及び良好な都市景観を形成しました。
-------	-------------------------------

令和元年度の 実施内容	音大通り線の整備工事を実施しました。
----------------	--------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
			改良工事	改良工事

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	安全で安心して移動できる総合的なみちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。

B. 効率性	●高 ○中 ○低
	事業を十分に、効率的に実施しています。

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	-

D. 成果	●高 ○中 ○低
	目標に対し、十分な成果が出ています。

総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	事業計画とおり、取り組みます。

備考	
----	--

事業名	道路橋梁新設改良事業 平塚熊野田線整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	狭隘である交差点の改良を実施し、安心・安全かつ円滑な歩行空間並びに車両通行空間を確保するものです。		
	対象	市民		
	内容	狭隘ですれ違いが困難なボトルネック交差点の改良を図るため、用地買収を行い、円滑な車両通行を確保します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年度	平成27年度（2015年度）～ 令和元年度（2019年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	熊野町1丁目地先		
整備概要	平成27年度：予備設計委託、用地測量 平成28年度：詳細設計委託、鑑定委託、建物調査 平成29年度：用地買収			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	道路法・道路構造令
	豊中市都市計画マスタープラン、第2次豊中市道路整備計画、豊中市市道の構造の技術	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		工事・完了	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		48,000	3,672	4,449	22,639	9,572	49,775
○内は人件費、公債費を含む		(50,788)	(5,544)	(6,769)	(24,178)	(9,572)	(52,563)
細事業費内訳	工事費	48,000	0	0	0	0	49,775
	用地費	0	0	0	9,940	4,273	0
	委託料	0	3,672	4,449	339	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	12,360	5,299	0
	人件費	2,788	1,872	2,320	1,539	0	2,788
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	6,600	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	37,200	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,200	3,672	4,449	22,639	9,572	49,775
○内は人件費、公債費を含む	(6,988)	(5,544)	(6,769)	(24,178)	(9,572)	(52,563)	
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	道路橋梁新設改良事業 平塚熊野田線整備事業					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01								
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位											
	出典:	上向き	単位												
	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位											
出典:		単位													
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位												
出典:		単位													

事業の効果	交差点改良を実施することで、安心・安全で円滑な歩行空間並びに車両通行空間を確保し、地域の生活環境の向上を図りました。
-------	--

令和元年度の実施内容	交差点改良工事を実施しました。
------------	-----------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
			改良工事	改良工事 照明工事

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	安全で安心して移動できる総合的なみちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。

B. 効率性	●高 ○中 ○低
	事業は計画的、効率的に実施しています。

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	-

D. 成果	●高 ○中 ○低
	目的に対し、十分な成果が出ています。

総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ●完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	事業計画とおり、取り組み完了します。

備考	
----	--

投資的

040550

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1/2]

事業名	道路橋梁新設改良事業 千里地区歩路橋改修事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	歩路橋利用者の安全且つ円滑な通行の確保、並びに地震時の被災による道路交通分断等の未然防止を図ります。				
	対象	市民 歩路橋及び道路利用者				
	内容	管理する歩路橋の損傷状況等の調査を実施したうえで、計画的な維持修繕を目的として平成29年度に策定した「豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」の補修優先順位に基づき、千里地区内33橋の修繕工事を実施します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	複数年度	平成27年度（2015年度）～ 令和07年度（2025年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	千里地区内歩路橋				
整備概要	第三者被害を未然に防止するため、橋脚・床版の補修・補強を優先的に実施すると共に、塗膜劣化・腐食に伴うLCCを考慮した塗替え塗装及び橋面舗装・高欄等の補修を実施します。					

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		6,000	29,728	995	7,972	367,839	3,378
○内は人件費、公債費を含む		(9,362)	(33,628)	(1,555)	(12,589)	(375,547)	(6,740)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	5,000	361,702	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	6,000	29,728	995	2,972	6,137	3,378
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	3,362	3,900	560	4,617	7,708	3,362
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	550	25,850	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	114,200	0
	その他の	0	0	0	0	182,774	0
一般財源	6,000	29,728	995	7,422	45,015	3,378	
○内は人件費、公債費を含む	(9,362)	(33,628)	(1,555)	(12,039)	(52,723)	(6,740)	
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	防災・安全社会資本整備交付金					
	補助率・補助額等	5. 5/10					

事業名	道路橋梁新設改良事業 千里地区歩路橋改修事業
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01								
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位											
	出典:	上向き	単位												
	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位											
出典:		単位													
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位												
出典:		単位													

事業の効果	<p>予防的な修繕を実施することにより、歩路橋利用者に対する安全性及び歩路橋の下を通行する自動車交通に対する安全性を確保すると共に、地震時の被災による交通の分断を防止しました。また、歩路橋の長寿命化を図り、従来の事後的な維持管理と比較してコスト縮減を図りました。</p>
-------	---

令和元年度の実施内容	千里橋の螺旋階段及び西側階段塗装塗替えのための設計検討委託を実施しました。
------------	---------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				塗装塗替方法検討委託

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>安全で安心して移動できる総合的なみちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。</p>				
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業は計画的、効率的に実施しています。</p>				
C. 運営方法	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</td> </tr> <tr> <td>実施方法</td> <td>-</td> </tr> </table>	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行	実施方法	-
実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行				
実施方法	-				
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果が出ています。</p>				
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>事業計画とおり、取り組みます。</p>				
備考					

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路附属物改修事業	実施計画掲載 区分	掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	道路利用者の安全且つ円滑な通行の確保及び地震等の被災による道路交通分断等の未然防止を図ります。		
	対象	市民 道路利用者		
	内容	道路利用者及び第三者の被害を防止する観点から道路附属物の変状等の異常を把握する点検調査を実施したうえで、劣化や損傷の著しい道路附属物から補修工事を実施します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年度	平成28年度（2016年度）～ 令和06年度（2024年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備概要	市内道路附属物 道路附属物等の劣化や損傷に起因する第三者被害を未然に防止するため、道路附属物の補修を実施します。		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施		実施	実施	実施	
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		0 (0)	0 (0)	14,955 (18,955)	43,563 (45,588)	50,286 (53,156)	0 (0)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	14,955	43,563	50,286	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	4,000	2,025	2,870	0
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (0)	0 (0)	14,955 (18,955)	43,563 (45,588)	50,286 (53,156)	0 (0)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	防災・安全交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10、5/10					

事業名	道路橋梁新設改良事業 道路附属物改修事業					
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01				
指標	<table border="1"> <tr> <td>上向き</td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>出典:</td> <td></td> </tr> </table>	上向き	単位	出典:							
	上向き	単位									
	出典:										
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>出典:</td> <td></td> </tr> </table>		単位	出典:								
	単位										
出典:											
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>出典:</td> <td></td> </tr> </table>		単位	出典:								
	単位										
出典:											

事業の効果	
-------	--

令和元年度の 実施内容	
----------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト縮減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p> <p>実施方法 -</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。</p>
備考	

事業名	道路橋梁新設改良事業 人道橋改修事業	実施計画掲載 区分	掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	人道橋利用者の安全且つ円滑な通行の確保及び地震等の被災による道路交通分断等の未然防止を図ります。		
	対象	市民 人道橋及び道路利用者		
	内容	定期点検を実施するとともに、この結果を踏まえて策定した「豊中市人道橋長寿命化修繕計画」の修繕優先度に基づき、修繕工事を実施します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年度	平成29年度（2017年度）～ 令和09年度（2027年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	市内人道橋		
整備概要	第三者被害を未然に防止するため、主桁、床版等の補修・補強を優先的に実施すると共に、塗膜劣化・腐食に伴うLCCを考慮した塗替え塗装及び橋面舗装・高欄等の補修を実施します。			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施			実施		
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	17,712 (19,656)	0 (0)	0 (0)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	17,712	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	1,944	0	0
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	9,350	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8,362 (10,306)	0 (0)	0 (0)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	防災・安全交付金					
	補助率・補助額等	5.5/10					

事業名	道路橋梁新設改良事業 人道橋改修事業					
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	豊中市人道橋長寿命化修繕計画 上向き	単位					
	出典:	橋					
		単位					
	出典:						
		単位					
	出典:						

事業の効果	人道橋利用者に対する安心・安全な通行が確保され、地震時の被災による道路交通の分断を未然に防止できました。
-------	--

令和元年度の 実施内容				
実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	●高 ○中 ○低 施策の推進において、不可欠な事業です。				
B. 効率性	●高 ○中 ○低 事業を十分に効果的に実施しています。これ以上、コスト縮減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。				
C. 運営方法	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。</td> </tr> <tr> <td>実施方法</td> <td>-</td> </tr> </table>	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。	実施方法	-
実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。				
実施方法	-				
D. 成果	●高 ○中 ○低 目的に対し、十分な成果がでています。				
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。				
備考					

投資的

045752

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1/2]

事業名	道路橋梁新設改良事業 寄附道路整備助成事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課	403000 建築審査課 431500 基盤保全課		

事業の概要	目的	寄附に伴う道路整備費及び測量費の一部を助成することにより、市有路線網の整備の促進を図り、防災性及び利便性の向上に寄与します。		
	対象	市民		
	内容	私有道路敷を寄附しようとする申出者に対して、道路整備費及び測量費を市が助成します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	平成29年度（2017年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	豊中市内		
	整備概要	分筆測量及び舗装・側溝工事等		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市狭あい道路等の寄附に関する要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施			実施	実施	実施
事業費総額		35,000	0	0	10,547	19,320	35,515
○内は人件費、公債費を含む		(47,300)	(0)	(0)	(25,937)	(30,800)	(47,815)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	35,000	0	0	10,547	19,320	35,515
	人件費	12,300	0	0	15,390	11,480	12,300
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	4,800	0	0	2,296	4,800	1,201
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	30,200	0	0	8,251	14,520	34,314
○内は人件費、公債費を含む		(42,500)	(0)	(0)	(23,641)	(26,000)	(46,614)
補助金等	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	道路橋梁新設改良事業 寄附道路整備助成事業
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	助成件数	単位	25			9	17	25
	出典:	横ばい 件						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	市有道路網の整備を促進し、防災性及び利便性の向上を図ります。
-------	--------------------------------

令和元年度の実施内容	私有道路敷を寄附しようとする申出者に対して、寄附に伴う道路整備費及び測量費を助成しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	寄附道路整備助成	寄附道路整備助成	寄附道路整備助成	寄附道路整備助成

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市有路線網の整備の促進を図り、防災性及び利便性の向上に寄与する事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ●全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>目的に対し、成果は概ねできていますが、助成制度の周知が必要です。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>住居地区の防災性及び利便性の向上に寄与するため、今後も資源投入量を維持していく方向で進めます。</p>
備考	

事業名	道路管理事業 道路管理事務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	道路に関する路線認定等の法的管理及び道路敷地の財産管理を行うことにより、道路機能の維持を図ります。		
	対象	市民 事業者、内部、他の自治体等		
	内容	道路法に基づく市道の認定、変更、廃止等の法的管理や道路敷の管理引継、管理協定・覚書等の締結、国（府）有財産の譲与、道路敷地の寄附、交換、売却等の用地処理など、財産面の管理を行います。また、道路敷地の保全を図るため、道路区域線証明の発行や窓口、電話、ホームページ等において、市道の確認や道路区域の情報提供を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和27年度（1952年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	道路法
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,231 (33,801)	223 (26,473)	483 (29,633)	1,530 (31,338)	927 (31,301)	1,978 (33,548)
細事業費内訳	需用費	1,279	208	391	233	38	1,053
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	952	14	92	1,296	889	926
	人件費	31,570	26,250	29,150	29,808	30,374	31,570
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,231 (33,801)	223 (26,473)	483 (29,633)	1,530 (31,338)	927 (31,301)	1,978 (33,548)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	道路管理事業 道路管理事務	
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	市道の認定・変更及び廃止に関する告示路線数	単位 横ばい	17	25	23	25	21	14
	出典:							
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	道路の多目的な利用を調整しつつ一般交通の用に供するという、道路本来の機能を発揮させます。
-------	--

令和元年度の実施内容	道路法に基づく市道の認定、変更、廃止等の法的管理や道路敷の管理引継、管理協定・覚書の締結、国有財産の譲与、道路敷地の交換、売却等の用地処理など財産面の管理を行いました。また、道路敷地の保全を図るため、道路区域線証明の発行や窓口、電話、ホームページにおいて、市道の確認や道路区域の情報提供を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	道路管理事務	道路管理事務	道路管理事務	道路管理事務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>道路機能の維持において、道路の法的管理及び財産面での管理を行う不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施していますが、窓口業務での道路情報の提供手法や水準の見直しなどにより、事業の効率を徐々に高めることは可能です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>目的に対し、成果は概ねできています。市民サービス手法や事務手続の見直しなどによる改善が必要です。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>道路管理の品質や市民サービスの水準維持のため、今後も資源投入量を維持していく方向で進めます。</p>
備考	

事業名	道路管理事業 道路台帳システムの運用	実施計画掲載 区分	非掲載 拡充
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課	060100 (情報政策室) 130500 (土地活用課) 431500 基盤保全課		

事業の概要	目的	GIS（地理情報システム）を活用した道路台帳システムの運用により、道路管理業務の円滑化や効率化を図ります。また、市が所有する地図情報の提供を行い、市民サービスの向上を図ります。		
	対象	市民 事業者		
	内容	道路台帳管理システムを円滑に運用・管理するため、システムのベースとなるGISデータや道路台帳データの入力更新やシステムの保守及び基準点や境界点の設置・保全を行っています。また、本システムを活用し、道路台帳平面図の提供やインターネットによる地図情報の公開等を行うとともに、平成31年度より窓口サービスの向上を図るためのシステム開発を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成10年度（1998年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市基準点及び道路境界標の管理に関する要領／測量成果の複製・使用の承認及び提
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		33,486 (42,916)	15,884 (27,338)	14,721 (22,881)	24,405 (35,826)	37,950 (46,068)	28,767 (38,197)
細事業費内訳	需用費	410	233	454	300	428	359
	委託料	28,947	12,526	12,304	22,231	34,708	25,404
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	4,129	3,126	1,964	1,875	2,815	3,004
	人件費	9,430	11,454	8,160	11,421	8,118	9,430
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	435	376	341	438	370	380
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	33,051 (42,481)	15,508 (26,962)	14,380 (22,540)	23,967 (35,388)	37,580 (45,698)	28,387 (37,817)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	道路管理事業 道路台帳システムの運用	
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	道路台帳図書閲覧件数	単位	886	1,016	869	1,083	1,027	1,054
	出典:	横ばい 件						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	道路管理業務の円滑化及び効率化と市民サービスの向上を図ります。
-------	---------------------------------

令和元年度の実施内容	道路台帳システムを運営管理するため、GISデータや道路管理に関するデータの入力更新、基準点や境界点の設置・保全及びシステム保守を行いました。また、本システムを活用し道路台帳平面図出力図やデータの提供、地図情報のインターネット提供等を行うとともに、市道情報の窓口閲覧システムを開発しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	道路台帳システムの運用	道路台帳システムの運用	道路台帳システムの運用	道路台帳システムの運用

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>GISを活用した道路台帳システムは、道路の円滑かつ効率的な維持管理に不可欠なシステムであり、このシステムのベースとなっている地理情報は様々な庁内システムや市民サービスに活用されています。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施していますが、システム更新やメンテナンス手法の見直しなどにより、事業の効率を徐々に高めることは可能です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市、一部委託</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>目的に対し、成果は概ねできています。データの統合化や更新手法など改善が必要です。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>システムのベースとなるGISデータの高精度化に伴う測量新技術の導入やそれに伴う技術力の継承を行います。</p>
備考	

事業名	道路管理事業 許認可関連事務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課	402500 開発審査課 430500 基盤整備課 431500 基盤保全課 432000 維持修繕課 530000 上下水道局 560000 消		

事業の概要	目的	ライフライン等を適切に配置することにより道路空間の有効活用を図るとともに、道路の新設・改良工事や車両通行等を適正に許認可することにより道路の構造を保全し、安全で円滑な通行を確保します。		
	対象	事業者その他団体 市民		
	内容	道路の占用許可、道路工事施行承認、工事用車両通行認定、特殊車両通行許可、道路の整備に関する協議を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	昭和27年度（1952年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路法、都市計画法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市道路占用料条例、豊中市法定外公共物管理条例、豊中市土地利用の調整に関する
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		918 (24,288)	351 (34,971)	200 (35,745)	275 (28,544)	229 (30,569)	823 (24,193)
細事業費内訳	需用費	305	333	200	275	110	302
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	613	18	0	0	119	521
	人件費	23,370	34,620	35,545	28,269	30,340	23,370
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	918 (24,288)	351 (34,971)	200 (35,745)	275 (28,544)	229 (30,569)	823 (24,193)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	道路管理事業 許認可関連事務
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	占有許可、工事施行承認、車両通行許可・認定、土地利用条例等協議件数 横ばい 出典：出典：	3,400	3,561	3,716	3,589	3,328	3,561
	単位	件					
	出典：						
	単位						
	出典：						
	単位						
	出典：						

事業の効果	道路空間の有効活用が図られ、道路構造の保全により道路機能が確保されます。
-------	--------------------------------------

令和元年度の 実施内容	道路の占有許可、道路工事施行承認、工事用車両通行認定、特殊車両通行許可、道路の整備に関する協議を行いました。
----------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	許認可関連事務	許認可関連事務	許認可関連事務	許認可関連事務

A. 必要性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 道路の多目的な利用を調整しつつ、道路空間の有効利用を図り、適正な許認可により道路の構造を保全するなど、道路の管理に不可欠な事業です。また、道路占用料などの財源確保にも欠かせない事業です。
B. 効率性	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 事業を効果的に実施していますが、手法の見直しなど、事業効率を徐々に高めることは可能です。
C. 運営方法	実施主体 <input checked="" type="radio"/> 市実施 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法 <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善
D. 成果	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 目的に対し、成果は概ねできています。道路占用料等の財源も概ね確保できています。
総合評価 今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で進めます。
備考	

事業名	道路管理事業 道路監理業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課	230000 環境部 431500 基盤保全課		

事業の概要	目的	道路の適切な監理や監視を行うことで、安全で円滑な通行を確保します。		
	対象	市民 事業者、その他		
	内容	道路使用において、違法・不正状態の取締り等により、道路を良好な状態に保ち、安全で円滑な通行を確保します。また、道路管理瑕疵事故の対応を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市法定外公共物管理条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,580 (25,360)	1,240 (28,828)	1,634 (22,434)	1,132 (29,806)	1,624 (29,176)	1,314 (25,094)
細事業費内訳	需用費	169	178	110	86	36	147
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	30	0	3	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,381	1,062	1,521	1,046	1,588	1,167
	人件費	23,780	27,588	20,800	28,674	27,552	23,780
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	210	533	28	654	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,580 (25,360)	1,030 (28,618)	1,101 (21,901)	1,104 (29,778)	970 (28,522)	1,314 (25,094)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	道路管理事業 道路監理業務
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	不法占拠等の対応件数	2,000	1,504	1,388	1,763	1,732	1,841
	横ばい						
	出典:	単位					
		件					
	出典:	単位					
		件					

事業の効果	安全で円滑な通行が確保されます。
-------	------------------

令和元年度の 実施内容	道路の使用において、違法・不正状態の是正指導を迅速に行いました。また、道路管理瑕疵事故においても誠意を尽くし速やかな対応をしました。
----------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	道路監理	道路監理	道路監理	道路監理

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>道路においては、経年劣化、使用頻度の上昇、車両等の大型化などによる損傷に対する維持管理が追いついていない状況並びに道路空間をみんなの共有物としての認識が低いため不正使用に対する指導等対応が必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>公共空間に対する考え方の低さから何回も説明し、理解を得て改善まで時間がかかります。</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>○妥当 ●要改善</p> <p>今の体制では、苦情、要望、指摘を受けて対応処理していくのが精一杯の状況です。道路空間への認識を改めさせる啓発活動、恒常的にパトロール出来る体制が必要です。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>理解を得て改善まで時間がかかりますが、道路空間を維持しています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>悪質な道路の不法占用が多数あり対応に苦慮しているところではありますが、今後も継続してねばり強く指導等を行う必要があります。</p>
備考	

投資的

001350

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1 / 2]

事業名	道路舗装事業 私道整備助成事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課		
関連部局・課	431500 基盤保全課		

事業の概要	目的	私道整備工事費の一部を助成することにより、私道の整備を促進し、生活環境の向上と交通安全の確保を図ります。				
	対象	市民				
	内容	一般通行に供している私道の整備工事費の一部を市が助成します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	恒常的	昭和63年度（1988年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	豊中市内私道				
	整備概要	私道の舗装工事及び付帯する排水施設設置工事				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市私道整備工事助成要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		6,500	5,491	4,192	6,249	2,076	3,628
○内は人件費、公債費を含む		(13,470)	(14,461)	(14,112)	(14,754)	(8,226)	(10,598)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	6,500	5,491	4,192	6,249	2,076	3,628
	人件費	6,970	8,970	9,920	8,505	6,150	6,970
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,500	5,491	4,192	6,249	2,076	3,628
○内は人件費、公債費を含む		(13,470)	(14,461)	(14,112)	(14,754)	(8,226)	(10,598)
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	道路舗装事業 私道整備助成事業	
所管部局・課	431000 都市基盤部・基盤管理課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	私道整備工事費助成	単位	8	6	7	7	3	4
	横ばい	件						
	出典: 出典:							
		単位						
	出典:							
		単位						
出典:								

事業の効果	生活環境と交通安全の向上に寄与します。
-------	---------------------

令和元年度の実施内容	一般通行に供している私道の整備工事費の一部を助成しました。
------------	-------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	私道整備工事費助成	私道整備工事費助成	私道整備工事費助成	私道整備工事費助成

A. 必要性	○高 ●中 ○低 施策の推進に寄与している事業です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 事業を効率的に実施していますが、コスト低減や手法の見直しなどにより、事業の効率を徐々に高めることは可能です。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低 目的に対し、成果は概ねできています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も資源投入量を維持していく方向で進めます。
備考	

投資的

037627

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画	03 - 01 - 03
基本政策	31

[1/2]

事業名	道路舗装事業 路面下空洞調査事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	道路陥没の発生件数は横ばい傾向にあるが、近年、重大な被害をもたらす大規模な陥没が連続していることから、陥没事故を未然に防止し、市民の安心・安全な通行を確保します。		
	対象	市民 道路利用者		
	内容	陥没事故を未然に防止するため、路面下空洞調査を実施します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	単年度	平成26年度（2014年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	□市 □府 □国 □その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	市内一円		
整備概要				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施			実施
事業費総額		30,000	46,179	39,777	0	0	25,412
○内は人件費、公債費を含む		(33,854)	(49,689)	(41,377)	(2,106)	(0)	(29,266)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	30,000	46,179	39,777	0	0	25,412
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	3,854	3,510	1,600	2,106	0	3,854
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	8,500	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	10,000	0	0	0	0	8,471
	一般財源	11,500	46,179	39,777	0	0	16,941
○内は人件費、公債費を含む	(15,354)	(49,689)	(41,377)	(2,106)	(0)	(20,795)	
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	防災・安全交付金					
	補助率・補助額等	5/10					

事業名	道路舗装事業 路面下空洞調査事業	
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	調査延長	単位	0	167	54	0	0	133
	出典:	上向き k m						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	市民及び道路利用者の安全で快適な交通環境を確保できました。
-------	-------------------------------

令和元年度の実施内容	生活道路（千里地区・緑丘地区・東豊中地区・桜塚地区）の路面下空洞調査を実施しました。 路面下空洞調査業務委託 1式
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				委託／路面下空洞調査業務委託

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。これ以上、コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p> <p>実施方法 -</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。</p>
備考	

投資的

039807

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 03
基本政策

[1 / 2]

事業名	道路舗装事業 生活道路舗装事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課		
関連部局・課	430100 交通政策課 430500 基盤整備課		

事業の概要	目的	道路利用者に対し、安全且つ円滑な車両走行の確保を図ります。		
	対象	市民 道路利用者		
	内容	老朽化した生活道路舗装を更新し、安全で快適な車両通行を確保します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	平成27年度（2015年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	市内市道（生活道路）		
	整備概要	老朽化した道路舗装の更新を実施します。		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		140,000 (155,580)	101,680 (116,830)	130,060 (143,960)	131,258 (145,352)	130,198 (145,040)	141,651 (157,231)
細事業費内訳	工事費	128,000	95,486	121,421	123,565	122,150	135,683
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	12,000	6,194	6,853	7,693	8,048	5,968
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	1,786	0	0	0
	人件費	15,580	15,150	13,900	14,094	14,842	15,580
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	140,000 (155,580)	101,680 (116,830)	130,060 (143,960)	131,258 (145,352)	130,198 (145,040)	141,651 (157,231)
補助金	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	道路舗装事業 生活道路舗装事業
所管部局・課	431500 都市基盤部・基盤保全課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	工事延長	単位	3,000	3,000	2,746	3,089	3,841	4,308
	出典: 横ばい	m						
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	通過交通車両の安全で円滑且つ快適な走行性が確保されたと共に、環境の保全が図られました。
-------	---

令和元年度の実施内容	生活道路の舗装工事を実施しました。 境界標復元測量を実施しました。 曾根南町第31号線舗装工事 L=140.85m W=2.5~4.0m 向丘第8号線舗装工事 L=153.55m W=5.7~14.7m
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	委託/境界測量 工事/市内市道（生活道路）	工事/市内市道（生活道路）	工事/市内市道（生活道路）	

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>近年、生活道路舗装の老朽化が著しく、放置すると円滑且つ安全な自動車交通に支障を来たすことが懸念されます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>生活道路舗装の更新にあたり、地下埋設業者と調整を行い、効率的に更新が行われています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>老朽化した生活道路舗装を更新し、円滑且つ安全な自動車交通の確保が図られています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も資源投入量を維持していく方向で検討を進めます。</p>
備考	

非投資的

000762

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 04
基本政策

[1/2]

事業名	明示事業 境界確定事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	262500 財務部・資産管理課		
関連部局・課	233000 公園みどり推進課 431000 基盤管理課 432000 維持修繕課		

事業の概要	目的	公共用地と個人財産（個人地）との境界を確定することにより、公共用地の適切な管理と公共用地及び個人財産（個人地）の有効活用に貢献します。		
	対象	その他 市及び土地所有者		
	内容	土地所有者の申込により土地所有者をはじめ、関係地主と立会のうえ、境界を協議し確定します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		→実施	実施	実施	→実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,481 (26,081)	932 (35,948)	837 (42,087)	1,379 (43,229)	1,459 (40,109)	1,109 (25,709)
細事業費内訳	需用費	212	166	78	192	160	182
	委託料	873	414	487	882	986	832
	補助金等	40	35	0	35	69	31
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	356	317	272	271	244	65
	人件費	24,600	35,016	41,250	41,850	38,650	24,600
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	495	526	539	471	573	567
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	986 (25,586)	406 (35,422)	298 (41,548)	908 (42,758)	886 (39,536)	542 (25,142)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	明示事業 境界確定事業
所管部局・課	262500 財務部・資産管理課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	出典: <input type="text"/> 横ばい <input type="text"/> 単位		0	0	0		
	出典: <input type="text"/> 単位						
	出典: <input type="text"/> 単位						

事業の効果	1. 公共用地の適切な維持・管理が出来ました。 2. 公共用地の有効活用が出来ました。 3. 個人地においても同様の状況が図れました。
-------	---

令和元年度の実施内容	公共用地と個人財産（個人地）との境界を確認しました。
------------	----------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	境界確定作業	境界確定作業	境界確定作業	境界確定作業

A. 必要性	●高 ○中 ○低 土地の売買や登記、建築確認の申請には、公共用地(道路、公園、里道、水路)との土地の境界確定が不明となっていれば、必ず必要となります。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 境界確定業務は、土地所有者との法的な関係をスムーズに運ぶことが大変重要であり、特に民法上の権利義務関係の明確な把握が欠かせないため、専門知識を持った職員が必要です。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 現地で土地所有者に直接説明をするため、市職員でなければ納得しないことがあります。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 代理人を通して申込者と調整をし、申込者、関係者と市職員が現地立会をします。
D. 成果	●高 ○中 ○低 申込みから境界確定図の発行までの期間短縮を図るため、より一層、職員間の連携を図ることで、住民サービスの向上を図れました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 年間約500件以上の申し込みがある。権利関係が輻輳しており、現地立会まで相当の日数がかかることもあるので、職員のより一層の努力と迅速に対応できる人員体制づくりをします。
備考	

事業名	明示事業 地籍調査	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	262500 財務部・資産管理課		
関連部局・課	233000 公園みどり推進課 431000 基盤管理課 432000 維持修繕課		

事業の概要	目的	土地の実態を正確に把握し、個人の土地取引、公的機関による地域整備まで、およそ土地に関するあらゆる行為の基礎データを作成し、災害復旧時の迅速化や登記手続時における公共用地境界確定に係る時間短縮や、測量費用負担軽減等の住民サービスを向上するとともに、公有財産管理の適正化や境界確定事務の効率化と負担軽減に資することを目的としています。		
	対象	その他 土地所有者、事業者、市民		
	内容	一筆毎の調査に先行して、土地境界に関する資料を基に個人の土地と公共用地（道路、水路、公園等）との境界について、現地立会により確認し、測量します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 補助金事業
	事業期間	恒常的	平成16年度（2004年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		→実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		9,302 (29,802)	10,068 (33,288)	7,518 (29,268)	12,891 (34,941)	10,447 (32,697)	8,272 (28,772)
細事業費内訳	需用費	51	3	5	22	16	22
	委託料	9,000	9,925	7,213	12,544	10,421	8,244
	補助金等	5	5	5	6	5	5
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	246	135	295	319	5	1
	人件費	20,500	23,220	21,750	22,050	22,250	20,500
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	4,500	4,931	3,542	6,376	3,464	4,188
	府支出金	2,250	2,466	1,771	3,188	1,732	2,094
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,552 (23,052)	2,671 (25,891)	2,205 (23,955)	3,327 (25,377)	5,251 (27,501)	1,990 (22,490)
補助金 制度等	所轄官庁等	国土交通省土地水資源局・大阪府環境農林水産部農政室整備課					
	制度の名称等	大阪府国土調査事業補助金					
	補助率・補助額等	国=50% 大阪府=25%					

事業名	明示事業 地籍調査
所管部局・課	262500 財務部・資産管理課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	庄内栄町5丁目地区 面積 0.09	単位	0.09	0.13	0.09	0.14	0.09
	横ばい	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	1. 公共用地の適切な管理が出来ます。 2. 公共施設の有効活用や個人財産の利用促進が出来ます。
-------	---

令和元年度の実施内容	地籍調査（官民境界等先行調査）を行いました。
------------	------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	地籍調査	地籍調査	地籍調査	地籍調査

A. 必要性	●高 ○中 ○低 土地取引や民間開発事業の円滑化や公共事業における用地取得のスピードアップ等、まちづくりを円滑に推進し、また、万一の大規模災害時においても市民の大切な財産を守るうえで重要です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 職員が土地所有者一人一人と立会し説明するため一日で処理できる件数が限られています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 自治事務として、市町村等の地方公共団体が実施していますが、必要な経費は、国がその1/2、残りを都道府県と市町村が半分ずつ各1/4負担しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 測量業務については、業者委託を行います。調査区域の住民に調査の内容や必要性について、市の職員が説明会を実施し、土地所有者・関係者の立会により、地番、地目、境界の調査を行います。
D. 成果	●高 ○中 ○低 通常の境界確定は、図面作成についても、申請者が行うが、事業の成果を利用して、道路台帳地図を利用した「境界確定線証明」の発行が可能となり、申請者の費用負担軽減を図ることができました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 国や府に対して、予算の確保、地方公共団体の経費負担の軽減や、これにかかわる制度改善をの要望を行、更には、国が行う地籍調査の基本とするための基本調査を活用し、市の負担を軽減して、事業の促進を図ることが必要です。
備考	

事業名	明示事業 明示システムの運用	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	262500 財務部・資産管理課		
関連部局・課	431000 基盤管理課		

事業の概要	目的	境界明示業務を適正に行うため、境界確定事業及び地籍調査等で得られた土地に関する情報をシステムで管理することを目的としています。		
	対象	その他 土地所有者、事業者、市民		
	内容	道路台帳及び地籍調査システムは境界明示業務に必要な機能を備えており、受付から謄本交付等の手数料徴収までの一連の業務、土地に関する情報を元にした基本図の作成及び編集、データ管理等を行っています。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（ 年度 ） ～ 年度（ 年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		→実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,100 (10,250)	1,477 (11,047)	1,736 (7,896)	7,192 (13,429)	5,721 (15,397)	4,087 (10,237)
細事業費内訳	需用費	491	78	349	420	467	490
	委託料	0	0	0	5,389	4,439	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	2,145	0	0	0	0	2,145
	その他	1,464	1,400	1,386	1,383	815	1,452
	人件費	6,150	9,570	6,160	6,237	9,676	6,150
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	4,100 (10,250)	1,477 (11,047)	1,736 (7,896)	7,192 (13,429)	5,721 (15,397)	4,087 (10,237)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	明示事業 明示システムの運用					
所管部局・課	262500 財務部・資産管理課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	境界確定や地籍調査、建築や土地利用においても有効に活用できました。
-------	-----------------------------------

令和元年度の実施内容	受付から謄本交付等の手数料徴収までの一連の業務、土地に関する情報を元にした基本図の作成及び編集、データ管理等を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	システムの運用、管理	システムの運用、管理	システムの運用、管理	システムの運用、管理

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>明示業務、地籍調査業務には、GISシステムがなければ、業務ができない仕組みになっています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>システムを最大限利用して業務を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>境界明示の一連の業務を職員がシステムを使って作業を行っています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>システムでの受付、申込書の入力から起案、境界確定書、領収書や受領書の発行、手数料の計算までシステムで行っています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>システムの運用により明示業務、地籍調査業務の効率化を図りました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>明示業務に必要な機能はすべて備えており、他にも機能があるので、今後GISを使ってより専門的なデータ作りができる職員の育成をしていきます。</p>
備考	

非投資的

001299

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 04
基本政策

[1/2]

事業名	バリアフリー化推進事業 バリアフリー化の推進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課	130100 (資産管理課) 233000 公園みどり推進課 331000 障害福祉課 430100 交通政策課		

事業の概要	目的	バリアフリー化事業の円滑な事業進捗を図るため実施します。		
	対象	内部		
	内容	市のバリアフリー化推進について、市民の意見を聞くとともに、公共交通機関等の事業者の事業についての状況把握・意見交換を行うため、「豊中市バリアフリー推進協議会」を運営します。また、だれもが安全で利用しやすい施設整備を推進するため、事業者が障害者のチェックを受け、その意見を参考に工事を実施することを目的とした豊中市独自の[バリアフリーチェックシステム]の運営を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	複数年度	平成23年度 (2011 年度) ~ 令和02年度 (2020 年度)	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律・移動等円滑化のために必要な
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府福祉のまちづくり条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例及び同施行規
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,244 (5,836)	682 (4,972)	918 (4,918)	1,187 (5,237)	1,047 (5,639)	1,110 (5,702)
細事業費内訳	需用費	4	2	0	0	0	0
	委託料	1,200	648	886	1,156	1,026	1,078
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	40	32	32	31	21	32
	人件費	4,592	4,290	4,000	4,050	4,592	4,592
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,244 (5,836)	682 (4,972)	918 (4,918)	1,187 (5,237)	1,047 (5,639)	1,110 (5,702)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	バリアフリー化推進事業 バリアフリー化の推進	
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	バリアフリー推進協議会開催回数	単位	1	1	1	1	1	1
	横ばい	回						
	出典:							
		単位						
	出典:							
		単位						
出典:								

事業の効果	すべての人が、安全、安心、快適に暮らせるまちづくりの実現に向けた取り組みを推進しました。
-------	--

令和元年度の実施内容	バリアフリー化事業の推進、進行管理及び継続的改善を図るため、「豊中市バリアフリー推進協議会」の運営等を実施しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
			補助委託 豊中市バリアフリー推進協議会	補助委託

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>だれもが活動しやすいまちづくりのため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業は計画的、効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>目的に対し、十分な成果がでています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>施策を推進するためには事業の継続が必要であり、今後も資源投入量を維持する必要があります。</p>
備考	

投資的

040250

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 05 - 01 - 02
基本政策

[1 / 2]

事業名	特別会計の健全化 公共用地先行取得事業（基盤整備課）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課	130500 （土地活用課）		

事業の概要	目的	庄内地区における防災ラインとして、住環境の向上と災害に強いまちづくりを目的に事業を実施している都市計画道路穂積菰江線の早期完成を図ります。		
	対象	市民		
	内容	都市計画道路穂積菰江線の整備に必要な道路用地の先行取得を行います。 延長：450m 幅員：16m		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	単年度	平成27年度（2015年度）～ 令和元年度（2019年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備概要			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		完了	用地買収 補償	用地買収 補償	用地買収 補償	用地買収 補償	用地買収 補償
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		320,322 (320,322)	188,970 (188,970)	570,467 (570,467)	920,486 (920,486)	68,069 (68,069)	320,321 (320,321)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	57,351	57,826	203,877	226,116	27,930	57,350
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	262,971	131,144	366,590	694,370	40,139	262,971
	人件費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	320,200	188,950	570,467	920,380	0	320,200
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	122 (122)	20 (20)	0 (0)	106 (106)	68,069 (68,069)	121 (121)	
補助金	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	特別会計の健全化 公共用地先行取得事業（基盤整備課）					
所管部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01								
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位											
	出典:	上向き	単位												
	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位											
出典:		単位													
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位												
出典:		単位													

事業の効果	庄内地区における防災ラインとして、住環境の向上と災害に強いまちづくりを目的に事業を実施している都市計画道路穂積菰江線の早期完成を推進しました。
-------	---

令和元年度の実施内容	用地買収と物件移転補償を実施しました。
------------	---------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	安全で安心して移動できる総合的なまちづくりを実現するため、施策の推進においては必要不可欠な事業です。

B. 効率性	●高 ○中 ○低
	事業は計画的、効率的に実施しています。

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	-

D. 成果	●高 ○中 ○低
	目標に対し、十分な成果が出ています。

総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	事業計画とおり、取り組みます。

備考	
----	--